



[ホーム](#) > [お知らせ](#) > [プレスリリース](#) > [プレスリリース \(2017年\)](#)

プレスリリース (2017年)

プレスリリースに掲載されている製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

2017年

2017年12月28日

ソリューション

ADME Database バージョン49を発売開始

2017年12月1日

サービス

富士通決済センターで中国モバイル決済「Alipay」に対応

2017年11月24日

イベント・セミナー

日本臨床薬理学会学術総会へ薬物相互作用予測ソフトを出展

2017年11月15日

イベント・セミナー

日本薬物動態学会へ薬物相互作用予測ソフトを出展

2017年11月13日

ソリューション

院内の感染拡大予防を支援する 感染管理システムの販売を開始

2017年11月13日

ソリューション

安全な輸血医療を実現する輸血管理システムを販売開始

2017年11月10日

導入事例

スマートフォンを活用して、スクール生とのコミュニケーション活性化

2017年11月8日

イベント・セミナー

日本動物実験代替法学会へ化学物質毒性予測システムを出展

2017年11月2日

イベント・セミナー

経営に貢献するCAEセミナー 初の広島開催

2017年10月26日

イベント・セミナー

緑十字展 2017 にスマート安全帯ソリューションを出展

2017年10月19日

イベント・セミナー

SpaceClaim 体験セミナー in 博多

2017年10月2日

サービス

クレジット業界の国際的なセキュリティ基準「PCI-DSS」を取得

2017年9月29日

サービス

マネージドセキュリティサービスを強化

2017年9月27日

ソリューション

ADME Database バージョン48を発売開始

2017年9月21日

イベント・セミナー

CBI学会へ毒性予測ソフトを出展

2017年9月19日

イベント・セミナー

No Maps Trade Show2017に「スマホdeコーチ」を出展

2017年9月8日

イベント・セミナー

日本TDM学会へ薬物相互作用予測ソフトを出展

2017年9月7日

イベント・セミナー

富士通九州システムサービスと富士通クラウドテクノロジーズ、 サンフランシスコで開催される「J-POPサミット2017」に共同出展

2017年8月29日

ソリューション

新たな食品製造業向け原価管理ソリューションを発売開始

2017年8月28日

サービス

「Internet of toilet」を販売開始

2017年8月24日

ソリューション

住民健康管理システム TIARA V6 を販売開始

2017年8月22日

サービス

物流業務を革新する海外向け配車支援SaaSサービスの提供をベトナムにて開始

2017年8月22日

ソリューション

「Logifit TM-NexTR（デジタコ版）」の標準機能拡張

2017年8月22日

ソリューション

医療材料単価ベンチマークサービスの販売を開始

2017年8月21日

ソリューション

公共施設予約管理システム「e-Pares」の機能を拡充して発売

2017年8月7日

イベント・セミナー

化学物質管理ミーティング2017にクラウド型の安全性データシート作成支援サービス「ezSDS」を出展

2017年8月7日

イベント・セミナー

FUJITSU MEDICAL FAIR in 札幌2017へ病院業務パッケージを出展

2017年7月28日

ソリューション

DDI Simulatorフィッティングツールを発売開始

2017年7月10日

イベント・セミナー

国際モダンホスピタルショウ2017へ病院業務パッケージを出展

2017年6月27日

経営・人事

(株) 富士通九州システムズ 役員人事について

2017年6月27日

経営・人事

(株) 富士通九州システムサービス 役員人事について

2017年6月23日

サービス

AIを活用した赤ちゃん便秘チェックの実証実験を開始

2017年6月23日

ソリューション

ADME Database バージョン47を発売開始

2017年6月21日

ソリューション

設計者向けマルチフィジックス解析ソフトウェア「ANSYS AIM」の販売を開始

2017年6月12日

イベント・セミナー

日本毒性学会へ毒性・薬物動態予測ソフトを出展

2017年6月12日

イベント・セミナー

CAEパッケージソフトJupiter-Designer紹介セミナー2017

2017年5月26日

イベント・セミナー

「ポーランド日本書展2017」の開催について

2017年5月19日

経営・人事

「働き方改革」の実現に向け、勤務制度を新設，拡充

2017年5月11日

サービス

藤井電工、富士通九州システムズによる スマート安全帯ソリューションの開発について

2017年5月11日

イベント・セミナー

日本薬物動態学会 第31回ワークショップ/第11回ショートコースへ 薬物相互作用予測ソフトを出展

2017年4月13日

サービス

地域コミュニティ防災減災アプリの開発開始

2017年4月5日

導入事例

(株) 富士通研究所の省エネに貢献

2017年4月3日

経営・人事

(株) 富士通九州システムズ 役員人事について

2017年4月3日

経営・人事

(株) 富士通九州システムサービス 役員人事について

2017年3月28日

ソリューション

ADME Database バージョン46を発売開始

2017年1月23日

サービス

スポーツスクール事業者様向けに「スマホdeコーチ」SaaSの販売開始

プレスリリース (年別)

- プレスリリース (2021年)
- プレスリリース (2020年)
- プレスリリース (2019年)
- プレスリリース (2018年)
- プレスリリース (2017年)
- プレスリリース (2016年)
- プレスリリース (2015年)
- プレスリリース (2014年)
- プレスリリース (2013年)
- プレスリリース (2012年)

- [プレスリリース（2011年）](#)
- [プレスリリース（2010年）](#)
- [プレスリリース（2009年）](#)

プレスリリース（カテゴリ別）

- [プレスリリース（経営・人事）](#)
- [プレスリリース（ソリューション・サービス）](#)
- [プレスリリース（導入事例）](#)
- [プレスリリース（イベント・セミナー）](#)

[コンテンツ利用条件](#)

[個人情報保護ポリシーについて](#)

[商標について](#)

[お問い合わせ](#)

[富士通ホームへ](#)

2017年12月28日

株式会社富士通九州システムズ



ADME Database バージョン49を発売開始

当社は、2018年1月4日(木曜日) よりADME Database バージョン49を発売いたします。

医薬品開発のスピードアップが望まれる昨今、医薬品候補化合物の発見から、臨床に至るまで長期間を必要とする現状があります。このようななかで、医薬品開発において重要となる、薬物代謝に関する文献が数多く発表されており、その文献から目的とする情報を収集するために多大な手間と時間がかかっています。ADME Databaseは非臨床の薬物代謝を中心にデータを収載しており、Webブラウザからキーワードや化学構造を入力することで、効率的に目的とする情報を収集することができます。

今回は、約280件の文献から約2,200件の非臨床薬物代謝データ^(注1)と、約80件の臨床薬物相互作用データを追加しました。

ADME Databaseは、クロアチアのレンディック博士^(注2)が文献から収集したヒトの薬物動態関連たんぱく質・薬物の情報^(注3)を中心としたデータベースです。主に製薬企業における新薬開発、および大学教育の分野でご利用いただいています。

ADME Database バージョン49

- 製品名

ADME Database バージョン49

- 特長

ヒトの薬物代謝酵素に特化したデータベース：

ヒトの主要な薬物代謝酵素（チトクロームP450）を中心に、約 127,400 件の試験管内実験のデータを収載しています。

キーワードや構造による検索：

検索は、キーワード選択のみで行う方法と、複雑な条件を入力して行う方法とがあります。薬物とその代謝物に対して、部分構造や類似構造を検索することも可能です。

臨床薬物相互作用検索：

ADME Databaseに収載された臨床薬物相互作用データをキーワードや構造で検索することが可能です。

- 発売日

2018年1月4日（木曜日）

- 価格
企業／国公立研究機関向け(同時アクセス数 10)
 - ・全データベースパックA (注4)：1,620,000円／年（税込）
 - ・全データベースパックB (注5)：1,944,000円／年（税込）教育機関向け
 - ・全データベースパックA (注4)：
研究室ライセンス(同時アクセス数 1)：270,000円／年（税込）
サイトライセンス(同時アクセス数 50)：810,000円／年（税込）
- 販売目標
1年間に30契約を目標とします。

用語説明

注1 非臨床薬物代謝データ：
試験管内実験の薬物代謝酵素に関する情報です。

注2 レンディック博士：
Dr. Slobodan Rendicは、薬物動態分野の著名な研究者です。


注3 薬物動態関連たんぱく質・薬物の情報：
投与された薬物が作用発現部位に到達する過程における、吸収、分布、代謝、排泄などに関連するたんぱく質情報です。

注4 全データベースパックA：
薬物代謝酵素＋トランスポーター＋キネティックデータベース

注5 全データベースパックB：
全データベースパックA＋臨床薬物相互作用データベース

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

富士通株式会社
ソーシャルデザイン事業本部 デジタルラボ事業部
 [お電話・メールでのお問合せ（富士通サイトへ）](#)

[ページの先頭へ](#) 



2017年12月1日
株式会社富士通九州システムサービス



富士通決済センターで中国モバイル決済「Alipay」に対応

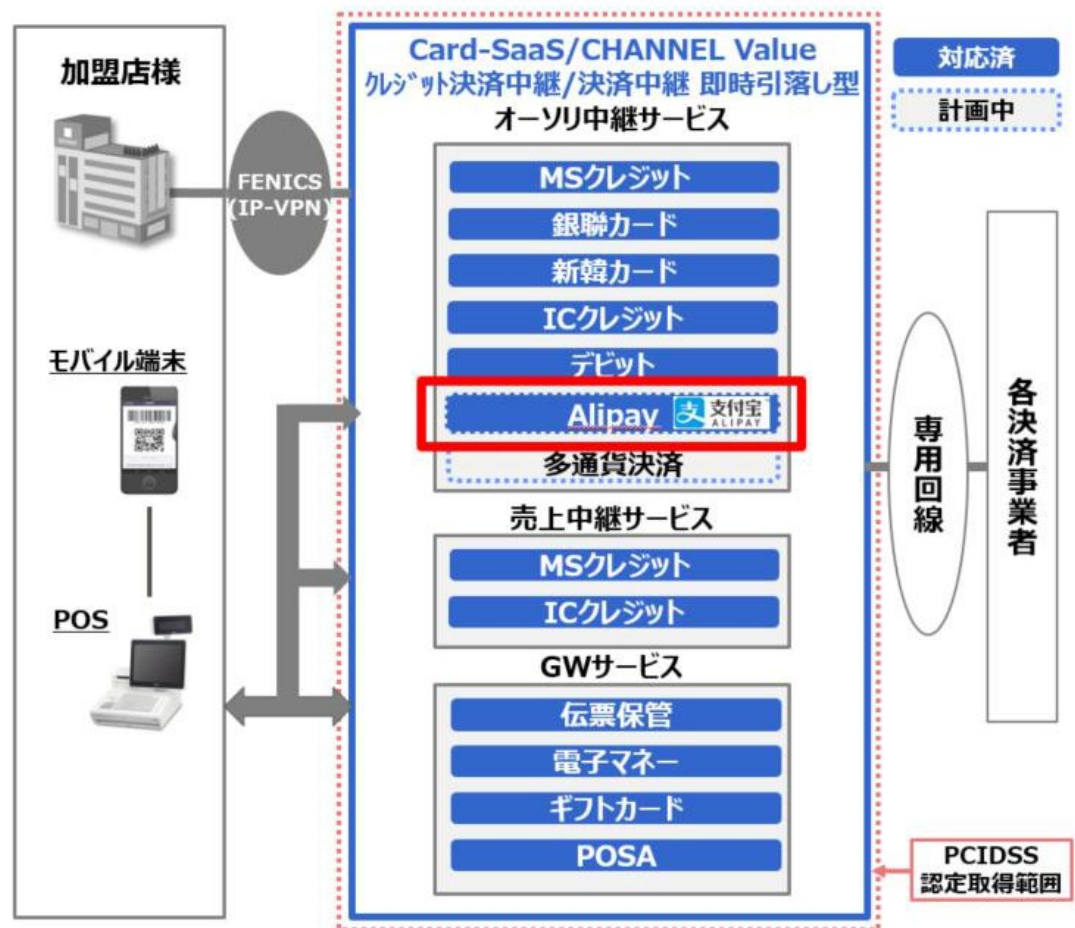
当社は、このたびインバウンド決済需要に対応するため、訪日外国人の中でも最も割合の高い中国人旅行者をターゲットにした中国モバイル決済「Alipay^(注1)」の中継サービスの提供を開始いたしました。

当社運営の決済センターは、2012年3月から小売業界向けクレジット決済サービス「Card-SaaS/CHANNEL Value クレジット決済中継」を提供しております。近年の訪日外国人数増加により、国内決済業界ではインバウンド決済がトレンドとしてあがっており、銀聯カード・新韓カードに加えて「Alipay」に対応するものです。

近年、訪日外国人が急増しており、2020年には3,500万人超になるともいわれています。中でも訪日中国人の割合は最も高く、訪日中国人によるインバウンド経済効果が期待されています。

中国モバイル決済である「Alipay」は、中国国内でのユーザ数が今年度中には6億人にまで到達すると見込まれており、中国国内の電子決済サービス市場で50%近いシェアを占めています。

当決済センターではインバウンド決済の需要をうけ、これまで、銀聯カード（中国）・新韓カード（韓国）の中継サービスを提供しておりましたが、このたび、新たに「Alipay」の中継サービスを追加し、「Card-SaaS/CHANNEL Value 決済中継（即時引落とし型）」として提供いたします。



Alipay中継サービスの機能

- 中継サービス
店舗で発生するAlipay決済の中継
- 還元データ送信サービス
Alipayで確定した決済情報を還元データとして連携

製品名

- Card-SaaS/CHANNEL Value クレジット決済中継
クレジット
- Card-SaaS/CHANNEL Value 決済中継（即時引落とし型）
デビット、銀聯、新韓、Alipay

決済センターの特長

1. 小売企業向けの業務支援機能
小売業に精通している当社だからこそできるお客様の運用を意識したさまざまな業務支援機能を提供いたします。
 - カード会社別(店舗別)の売上照会
 - リアルタイムの取引照会 など

2. 各加盟店要件に合わせたカスタマイズが可能
お客様の要件に合わせてカスタマイズがおこなえる柔軟性の高いソリューションサービスを提供いたします。
3. 加盟店運用のセキュリティ対策ノウハウ
POSベンダが運用する決済センターだからこそできる加盟店運用を意識したセキュリティ対策の支援が可能です。

主な決済機能

- 決済中継サービス
クレジット、デビット、銀聯、新韓、Alipay
- ゲートウェイサービス
伝票保管、電子マネー、ギフトカード、ハウス電子マネー、POSA

動作環境

- 決算中継サービス
当センター仕様に基づくTCP/IP接続
- 売上伝送サービス（クレジット）
HULFT8
- 還元データ送信サービス(Alipay)
HULFT8
- **WEB**帳票機能
 - Internet Explorer 11 まで
 - Adobe Acrobat Reader DC 2015.008.20082 まで

用語説明

注1 Alipay:


QRコードやバーコードを読み取ることで決済をおこなう決済手段。 当決済センターが提供するサービスでは、買物客のスマートフォン等のモバイル端末に表示されるバーコードをPOSで読み取り決済する。

関連リンク

- 「Card-SaaS クラウド型クレジット決済サービス」紹介サイト

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通九州システムズ
産業流通ソリューション本部 第一流通ソリューション部
電話: 092-707-5640
 [お問い合わせフォームへ](#)

[ページの先頭へ](#) 

[プレスリリース](#)

PRESS RELEASE

[当社へのお問い合わせ](#)

2017年11月24日
株式会社富士通九州システムズ



日本臨床薬理学会学術総会へ薬物相互作用予測ソフトを出展

当社は、12月7日（木曜日）から12月9日（土曜日）にかけて開催される第38回日本臨床薬理学会学術総会に、薬物相互作用予測ソフトを出展します。


臨床薬理学は研究から実践への橋渡しとなることから、本年の学術総会では「橋を架ける」を年会テーマとして開催されます。

当社ブースでは、薬物併用時の薬物相互作用を予測する「DDI Simulator」や薬物動態関連たんぱく質・薬物の相互作用情報を文献から収載した「ADME Database」のほか、薬の毒性・薬物動態予測をおこなう「ADMEWORKSシリーズ」を出展します。

プレスリリースを見て事前にご連絡いただいた方には、個別相談会も実施しております。

是非、当社ブースまでご来臨賜りますよう、お願い申し上げます。


第38回日本臨床薬理学会学術総会

- 期間：12月7日（木曜日）～12月9日（土曜日）
- URL：<http://www2.convention.co.jp/38jscpt/> 

当社出展期間

- 12月 7日（木曜日） 9:00～17:00
- 12月 8日（金曜日） 9:00～17:30
- 12月 9日（土曜日） 9:00～16:00

会場

- パシフィコ横浜 会議センター 小間No.31
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1
<http://www.pacifico.co.jp/> 

当社出展ソリューション

1. 薬物体内動態シミュレーションソフト「**DDI Simulator**」

「DDI Simulator」は、薬物の併用投与時に薬効・副作用発現の変動を引き起こしうる薬物相互作用の程度を、体内動態パラメーターの情報に基づき、基質薬物の挙動について生理学的モデルを用いたシミュレーションで予測するソフトウェアです。
2. 薬物代謝酵素**P450**/トランスポータに関するデータベース「**ADME Database**」

「ADME Database」は、クロアチアのレンディック博士（注1）が、文献から収集したヒトの薬物動態関連たんぱく質・薬物の情報（注2）データベースです。薬物の吸収、分布、代謝、排泄に関わるチトクロームP450（注3）、その他の薬物代謝酵素と薬物、トランスポータ（注4）情報を収載しています。
3. 化学物質毒性予測システム「**ADMEWORKS**シリーズ」

「ADMEWORKSシリーズ」は、化学物質や薬物などの安全性と体内における変化を、コンピュータ上で評価するためのシステムです。製薬企業における新薬開発にだけ用いられるのではなく、動物実験代替法への関心が高まっていることもあり、化学メーカーや化粧品メーカーでもご利用いただいております。
4. **PhysChem/ADME/Tox**予測・評価ソフト「**ACD/Percepta**」

「ACD/Percepta」は、各種物性、薬物のADME(吸収、分布、代謝、排泄)、および毒性をコンピュータ上で評価するソフトウェアです。吸収に関する物性、分布容積、たんぱく結合、代謝部位、血中濃度推移等のADME特性、急性毒性、遺伝毒性などを、化合物の構造から得られる情報をもとに予測します。

用語説明

- 注1 レンディック博士:

レンディック博士は、薬物動態分野の著名な研究者です。
- 注2 薬物動態関連たんぱく質・薬物の情報:

投与された薬物が作用発現部位に到達する過程における、吸収、分布、代謝、排泄などに関連するたんぱく質情報です。
- 注3 チトクローム**P450**:

薬物を体外に排泄されやすい形に代謝する酵素です。
- 注4 トランスポータ:

トランスポータ薬物を輸送するたんぱく質です。

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

富士通株式会社

ソーシャルデザイン事業本部 デジタルラボ事業部

 [お電話・メールでのお問合せ（富士通サイトへ）](#)

[ページの先頭へ](#) 

[利用条件](#) [個人情報保護ポリシー](#) [お問い合わせ](#) [サイトマップ](#)

Copyright 1996 - 2020 FUJITSU KYUSHU SYSTEMS LIMITED

[富士通ホームへ](#) 

2017年11月15日
株式会社富士通九州システムズ



日本薬物動態学会へ薬物相互作用予測ソフトを出展


当社は、11月29日（水曜日）から12月1日（金曜日）にかけて開催される日本薬物動態学会第32回年会に薬物相互作用予測ソフトの出展をします。本年は、「創薬そして臨床薬物療法を牽引する薬物動態学」を年会テーマとして開催されます。

当社ブースでは、薬物併用時の薬物相互作用を予測する「DDI Simulator」や薬物動態関連たんぱく質・薬物の相互作用情報を文献から収載した「ADME Database」のほか、薬の毒性・薬物動態予測をおこなう「ADMEWORKSシリーズ」を出展します。

プレスリリースを見て事前にご連絡いただいた方には、個別相談会も実施しております。

是非、当社ブースまでご来臨賜りますよう、お願い申し上げます。


日本薬物動態学会 第32回年会

- 期間：11月29日（水曜日）～12月1日（金曜日）
- URL：<http://www.jssx32.org/index.html> 

当社出展期間

- 11月 29日（水曜日） 9:30～18:10
- 11月 30日（木曜日） 9:30～18:40
- 12月 1日（金曜日） 9:30～12:00

会場

- タワーホール船堀 1F展示ホール 小間No.29
〒134-0091 東京都江戸川区船堀4-1-1
<http://www.towerhall.jp/> 

当社出展ソリューション

1. 薬物体内動態シミュレーションソフト「**DDI Simulator**」

「DDI Simulator」は、薬物の併用投与時に薬効・副作用発現の変動を引き起こしうる薬物相互作用の程度を、体内動態パラメーターの情報に基づき、基質薬物の挙動について生理学的モデルを用いたシミュレーションで予測するソフトウェアです。
2. 薬物代謝酵素**P450**/トランスポータに関するデータベース「**ADME Database**」

「ADME Database」は、クロアチアのレンディック博士（注1）が、文献から収集したヒトの薬物動態関連たんぱく質・薬物の情報（注2）データベースです。薬物の吸収、分布、代謝、排泄に関わるチトクロームP450（注3）、その他の薬物代謝酵素と薬物、トランスポータ（注4）情報を収載しています。
3. 化学物質毒性予測システム「**ADMEWORKS**シリーズ」

「ADMEWORKSシリーズ」は、化学物質や薬物などの安全性と体内における変化を、コンピュータ上で評価するためのシステムです。製薬企業における新薬開発にだけ用いられるのではなく、動物実験代替法への関心が高まっていることもあり、化学メーカーや化粧品メーカーでもご利用いただいております。
4. **PhysChem/ADME/Tox**予測・評価ソフト「**ACD/Percepta**」

「ACD/Percepta」は、各種物性、薬物のADME(吸収、分布、代謝、排泄)、および毒性をコンピュータ上で評価するソフトウェアです。吸収に関する物性、分布容積、たんぱく結合、代謝部位、血中濃度推移等のADME特性、急性毒性、遺伝毒性などを、化合物の構造から得られる情報をもとに予測します。

用語説明

- 注1 レンディック博士:

レンディック博士は、薬物動態分野の著名な研究者です。
- 注2 薬物動態関連たんぱく質・薬物の情報:

投与された薬物が作用発現部位に到達する過程における、吸収、分布、代謝、排泄などに関連するたんぱく質情報です。
- 注3 チトクローム**P450**:

薬物を体外に排泄されやすい形に代謝する酵素です。
- 注4 トランスポータ:

トランスポータ薬物を輸送するたんぱく質です。

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

富士通株式会社
ソーシャルデザイン事業本部 デジタルラボ事業部

 [お電話・メールでのお問合せ（富士通サイトへ）](#)

[ページの先頭へ](#) 

[利用条件](#) [個人情報保護ポリシー](#) [お問い合わせ](#) [サイトマップ](#)

Copyright 1996 - 2020 FUJITSU KYUSHU SYSTEMS LIMITED

[富士通ホームへ](#) 

2017年11月13日

株式会社富士通九州システムサービス



院内の感染拡大予防を支援する 感染管理システムの販売を開始

～ICT(感染制御チーム)の負荷を軽減～

当社は、「HOPE LifeMark-HX 感染管理支援ライブラリ」の販売を開始します。

当製品は、富士通の大規模医療機関向け電子カルテシステム「FUJITSU ヘルスケアソリューションHOPE LifeMark-HX(ホープライフマークエイチエックス)」(以下、「HOPE LifeMark-HX」)向けの感染管理システムで、クラウドサービスへの移行が容易なWebアプリケーションです。

「HOPE LifeMark-HX」との高い親和性を活かし、システムに散在する感染対策に必要な情報をシームレスに収集します。また、診療データウェアハウスと連携し、「HOPE LifeMark-HX」に蓄積されたデータを、サーベイランスやラウンド情報、抗菌薬投与情報の分析に活用できます。

背景

近年、国内外における感染症の増加・拡大にともない、医療施設において院内感染の予防や感染症拡大防止への取り組みがますます重要視されています。院内の感染制御チーム(Infection Control Team: 以下「ICT」)は感染症の発生、アウトブレイクの情報共有、サーベイランスのデータ収集、病棟ラウンドなど、院内の感染症対策における中心的な役割を担う組織です。当社の提供する「感染管理支援ライブラリ」は、ICTの業務負荷を軽減し、感染症対策業務の効率化を支援するソリューションです。



製品名

HOPE LifeMark-HX 感染管理支援ライブラリ

提供開始時期

2017年10月

特徴


1. 情報収集作業の自動化
細菌検査結果や抗菌薬投与情報、経過表（バイタル、観察項目）、処置・手術情報など、電子カルテシステムや部門システムに散在する感染症対策に必要な情報をリアルタイムに収集し閲覧することが可能です。収集した情報はDWH(データウェアハウス)と連携することで抗菌薬使用量やサーベイランス等のデータ分析が可能です。
2. ニーズの高い機能のパッケージで提供
電子カルテシステム（HOPE LifeMark-HX）と同様に、全国でご利用中のお客様よりいただいたご意見、ご要望をパッケージに取り入れ、定期的なレベルアップをおこないながら進化していく成長型システムです。
3. 電子カルテとの高い親和性
電子カルテシステム（HOPE LifeMark-HX）と一体型のため、全ての電子カルテ端末にてご利用いただけます。また、電子カルテシステムとの親和性をいかし、感染経路別予防策情報・菌検出情報・アウトブレイク情報などの感染症拡大防止に必要な情報を院内全体でリアルタイムに共有できます。

関連リンク

- [「HOPE LifeMark-HX感染管理支援ライブラリ」紹介サイト](#) 

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

富士通株式会社
第二ヘルスケアソリューション事業本部 第一ソリューション事業部 第三ソリューション開発部
HOPE EGMAIN-GX 感染管理支援ライブラリ担当
 電話: 096-287-2133

[ページの先頭へ](#) 

2017年11月13日

株式会社富士通九州システムサービス



安全な輸血医療を実現する輸血管理システムを販売開始

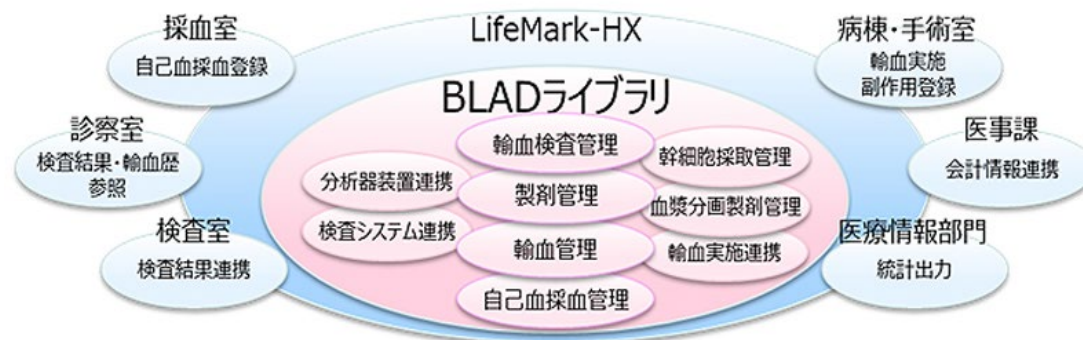
当社は、輸血部門の業務効率化とリスク対策を強化した輸血管理システム「HOPE LifeMark-HX BLADライブラリ（ライフマーク-エイチエックス ブラッドライブラリ）」の販売を開始します。

当製品は、輸血の安全性確保・血液製剤の使用適正化・部門業務負荷の軽減・医療過誤の防止・病院スタッフのデータ共有を目指し、長年培ってきた医療業務ノウハウと、高いソフトウェア開発技術力を駆使して開発されました。電子カルテシステム「HOPE LifeMark-HX」と一体型で、導入時のハードコストを抑えられるだけでなく、信頼性の高いシステム環境において24時間ノンストップで輸血業務の運用が可能となります。またお客様の要望や輸血指針・ガイドラインの変更等を定期的に反映する、成長型システムです。

背景

「HOPE LifeMark-HX BLADライブラリ」は、輸血過誤だけでなく、人命に影響をあたえる不具合を防ぐことで、お客様へ安心、安全を提供します。 ヒューマンエラーを防ぐための認証機能や輸血管理システムの普及が進んでいますが、現在でもヒューマンエラーによる医療事故はゼロではなく、更なるリスク対策が必要とされています。

当社は、このたび、リスク対策として重要な結果値に利用者（医療従事者）の判断を加える機能を提供し、より安全な輸血医療を実現する輸血ソリューションの拡大をはかります。



製品名

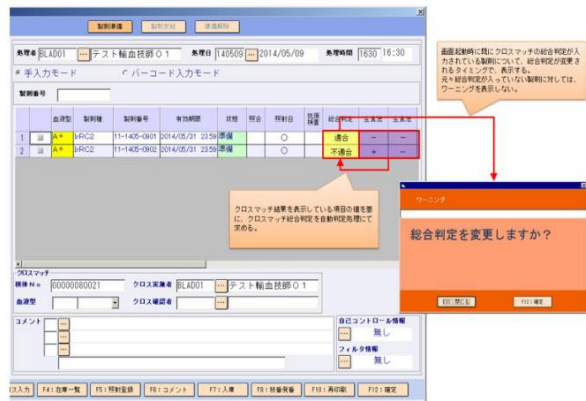
提供開始時期

2017年10月

特徴

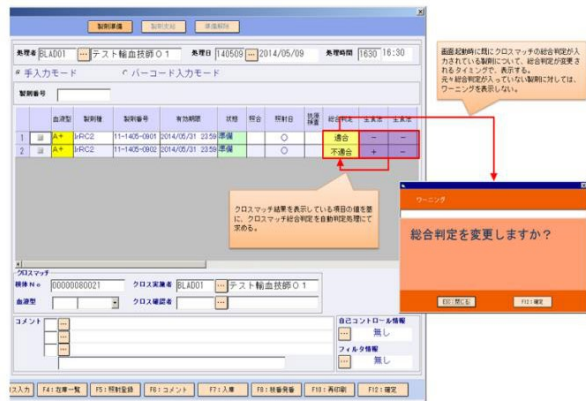
1. 重要な結果値には、利用者（医療従事者）の判断を加える

システムによる注意喚起だけでなく重要な結果値には、利用者（医療従事者）の判断をくわえ、さらなるリスク対策をはかります。例えば、血液型の凝集値から候補とされるABO、Rh型の結果値には、確認をうながすことによりマスタ設定ミスや誤動作を未然に防ぐことが可能となります。



2. ニーズの高い機能のパッケージで提供

例えば、輸血時に義務付けられている副作用の経過記録のため、輸血実施場所等で登録された5分後、15分後、15分後以降の副作用経過記録の確認が可能です。その他、需要の高い血液型の結果入力時のダブルチェック機能や、血液製剤を受領した時の受領情報の連携などのカスタマイズ機能を標準搭載しています。



3. 電子カルテの親和性を活かした独自機能を搭載

電子カルテと一体型のため、端末台数分のライセンスを必要せず、全ての電子カルテ端末で動作可能です。また、電子カルテとの親和性を活かし、患者様のカルテ情報も容易に参照可能です。

4. 診療データウェアハウスの利用で電子カルテを最大限に活用

電子カルテデータを利用した各種統計機能を提供いたします。また、輸血学会・厚労省アンケートの統計出力が可能です。

[illegible]

関連リンク

- HOPE LifeMark-HX BLADライブラリ

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。


プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

富士通株式会社

第二ヘルスケアソリューション事業本部 第三ソリューション事業部 第三ソリューション開発部

輸血管理システム担当

 電話: 096-287-2133

[ページの先頭へ](#) 

2017年11月10日

株式会社富士通九州システムサービス



スマートフォンを活用して、スクール生とのコミュニケーション活性化

～レッスン内容の「見える化」でスクール生の満足度向上に貢献～

当社は、このたび日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）のチーム 川崎フロンターレが運営するスクールにスポーツスクール事業者様向けクラウドサービス「スマホdeコーチ」を提供しました。

川崎フロンターレに2017年4月から正式導入いただいた「スマホdeコーチ」は、レッスン内容の見える化によるスクールとスクール生間のコミュニケーション向上、スクール生の育成強化、指導者のコーチング技術向上、スクール運営の効率化に貢献しています。

背景と課題

川崎フロンターレスクールは、幼稚園の年中から中学生、女子限定クラスなどを含む延べ1,800名のスクール生が通っています。スクール生の練習は基本的に週1回のため、次の練習日までの間にスクール生とつながる方法を模索していました。

そうしたなか、2015年に富士通が川崎フロンターレにシステムを提案し、プロトタイプ版による2カ月の実証実験をおこない、高い評価を得たことから、商品化に向けて開発を進め「スマホdeコーチ」をリリースしました。

導入効果と今後の展開

川崎フロンターレスクールでは2017年4月に「スマホdeコーチ」を本格導入し、スクール全体での活用を進めています。

特に、動画機能の活用により、コーチとスクール生間のコミュニケーション向上することで、スクール生のモチベーションが高まり、保護者の満足度も向上しました。また、コーチはスクール生の成長がしっかり把握できるようになり、自らの指導を見直すきっかけとしても役立っています。スクール運営においても、容易な操作性とわかりやすい管理画面により、事務処理が効率化されました。スクールからのお知らせを保護者にスマホで直接通知することでペーパーレス化も進んでいます。

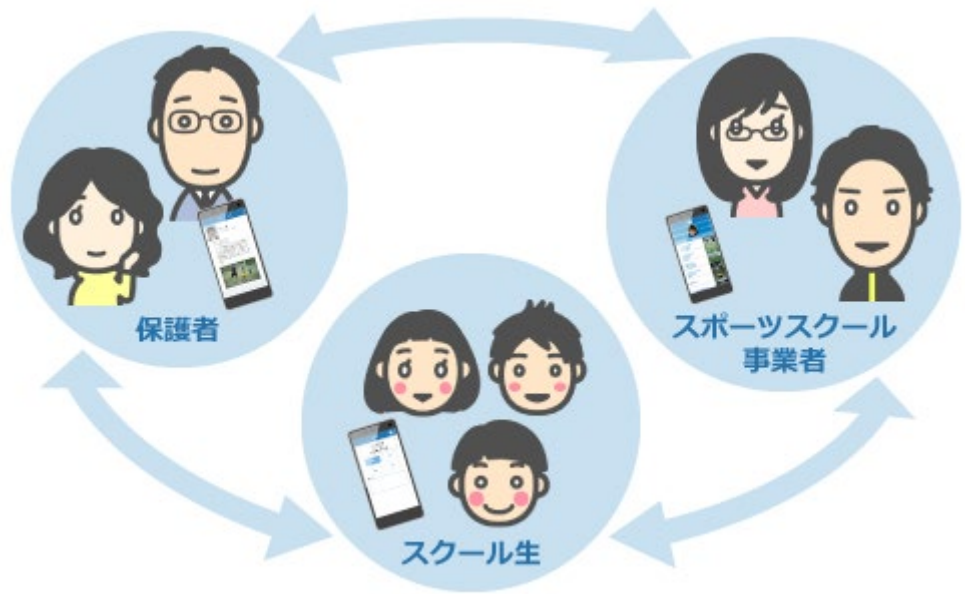
スクール生には会員特典のひとつとして、川崎フロンターレのトップチーム選手からのメッセージ動画を配信しています。これらのサービスにより川崎フロンターレサポーターのすそ

野拡大にも貢献できると期待されています。

今後は、スマホdeコーチの利用により蓄積された様々なデータをスクール運営への活用や、動画撮影にドローンやアクションカメラ等を使用するなど新しい取り組みについて検討していきます。

本製品の特長

コーチとスクール生間のコミュニケーション向上とスクール生の育成強化を狙いとしたクラウドサービス（SaaS）であり、スクール生の満足度向上（現場での指導+ICT活用による付加価値）、スクール運営の効率化（スクール生管理、コーチ管理）、コーチ、スクール生の技術力向上を通じて、スポーツスクール事業者様の課題解決を支援します。



関連リンク

- [川崎フロンターレスクール（株式会社川崎フロンターレ）様 導入事例](#)

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通九州システムズ
セキュリティ&ソーシングソリューション本部 セキュアード運用センター
☎ 電話: 097-534-9413

[ページの先頭へ](#)

2017年11月8日
株式会社富士通九州システムズ



日本動物実験代替法学会へ化学物質毒性予測システムを出展

当社は、11月23日（木曜日）から25日（土曜日）にかけて開催される第30回日本動物実験代替法学会に化学物質毒性予測システムの出展をします。第30回年会では、「レギュラトリーサイエンス^(注1)と3Rs^(注2)」をテーマとして開催されます。

当社ブースでは、定量的構造活性相関（QSAR）による化学物質の毒性予測、皮膚感作性予測を行う「ADMEWORKSシリーズ」のほか、薬の薬物併用時の薬物相互作用を予測する「DDI Simulator」、薬物動態関連たんぱく質・薬物の相互作用情報を文献から収載した「ADME Database」を出展します。

プレスリリースを見て事前にご連絡いただいた方には、個別相談会も実施しております。

是非、当社ブースまでご来臨賜りますよう、お願い申し上げます。

第30回 日本動物実験代替法学会

- 期間：11月23日（木曜日）～11月25日（土曜日）
- URL：<http://jsaae30.umin.jp/index.html>

当社出展期間

- 11月 23日（木曜日） 12:00～18:00
- 11月 24日（金曜日） 9:00～17:15

会場

- 大田区産業プラザ1階 大展示ホール 小間No.9
〒144-0035 東京都大田区南蒲田1丁目20-20

当社出展ソリューション

1. 化学物質毒性予測システム「ADMEWORKSシリーズ」

「ADMEWORKSシリーズ」は、化学物質や薬物などの安全性と体内における変化を、コンピュータ上で評価するためのシステムです。製薬企業における新薬開発にだけ用いられるのではなく、動物実験代替法への関心が高まっていることもあり、化学メーカーや化粧品メーカーでもご利用いただいております。

2. PhysChem/ADME/Tox予測・評価ソフト「ACD/Percepta」

「ACD/Percepta」は、各種物性、薬物のADME(吸収、分布、代謝、排泄)、および毒性をコンピュータ上で評価するソフトウェアです。吸収に関する物性、分布容積、たんぱく結合、代謝部位、血中濃度推移等のADME特性、急性毒性、遺伝毒性などを、化合物の構造から得られる情報をもとに予測します。

3. 薬物体内動態シミュレーションソフト「DDI Simulator」

「DDI Simulator」は、薬物の併用投与時に薬効・副作用発現の変動を引き起こしうる薬物相互作用の程度を、体内動態パラメーターの情報に基づき、基質薬物の挙動について生理学的モデルを用いたシミュレーションで予測するソフトウェアです。

4. 薬物代謝酵素P450/トランスポータに関するデータベース「ADME Database」

「ADME Database」は、クロアチアのレンディック博士 (注3) が、文献から収集したヒトの薬物動態関連たんぱく質・薬物の情報 (注4) データベースです。薬物の吸収、分布、代謝、排泄に関わるチトクロームP450 (注5)、その他の薬物代謝酵素と薬物、トランスポータ (注6) 情報を収載しています。

用語説明

注1 レギュラトリーサイエンス:

科学技術の成果を人と社会に役立てることを目的に、根拠に基づく的確な予測、評価、判断を行い、科学技術の成果を人と社会との調和の上で最も望ましい姿に調整するための科学

注2 3 Rs:

Replacement（動物を用いない代替法への置換）、Reduction（動物数の削減）、Refinement（動物に対する苦痛軽減）で、動物実験の適切な施行の国際原則

注3 レンディック博士:

レンディック博士は、薬物動態分野の著名な研究者です。

注4 薬物動態関連たんぱく質・薬物の情報:

投与された薬物が作用発現部位に到達する過程における、吸収、分布、代謝、排泄などに関連するたんぱく質情報です。

注5 チトクロームP450:


薬物を体外に排泄されやすい形に代謝する酵素です。

注6 トランスポータ:

トランスポータ薬物を輸送するたんぱく質です。

プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

富士通株式会社
ソーシャルデザイン事業本部 デジタルラボ事業部
 [お電話・メールでのお問合せ（富士通サイトへ）](#)

[ページの先頭へ](#) 

2017年11月2日
株式会社富士通九州システムズ



経営に貢献するCAEセミナー 初の広島開催

当社は、2017年12月1(金曜日)に、初めて広島（広島市）にて「第33回経営に貢献するCAEセミナー」を開催いたします。

本セミナーは、当社が参加するCAESEKI.com（カイセキドットコム）^(注1)が主催し、（公財）ひろしま産業振興機構 ひろしまデジタルイノベーションセンターとの共催で開催するものです。CAESEKI.comでは、お客様にCAE(Computer Aided Engineering)に関する有用な情報とともに、業種横断的な情報交流の場を提供することを目的として、セミナーを開催しております。

本セミナーでは、『経営に貢献するCAE』をテーマに開発プロセスの革新とともに、CAEの活用により経営に貢献されているお客様の取り組みや効果、IT技術への期待などをご紹介いただく予定です。

是非この機会にご参加いただき、今後のご参考にしていただければと存じます。

第33回 経営に貢献するCAEセミナー

- 日時：2017年12月1日(金曜日) 13:00から19:30（受付12:00）
- 会場：サテライトキャンパスひろしま
 - 広島県民文化センター 5階大講義室（広島市中区大手町1丁目5-3）

定員

- 200名

申し込み

- セミナー詳細、お申し込み方法は以下URLをご覧ください。（参加費無料）
- URL：<https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/5995>

用語説明

注1：CAESEKI.com

CAESEKI.comは、富士通株式会社（社長：田中 達也、本社：東京都港区）が主催し、デジタルプロセス株式会社（社長：山田 龍一、本社：神奈川県厚木市）、富士通アドバンステクノロジー株式会社（社長：宮澤 秋彦、本社：神奈川県川崎市）、および当社が参加する解析シミュレーション・コンソーシアムの名称です。

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通九州システムズ
エンジニアリングソリューション本部 HPCソリューション部
☎ 電話: 092-260-6224
✉ E-mail: fjqs-cae-sales@cs.jp.fujitsu.com

[ページの先頭へ](#) 

2017年10月26日
株式会社富士通九州システムズ





緑十字展2017にスマート安全帯ソリューションを出展

当社は、11月8日（水曜日）から10日（金曜日）にかけて開催される緑十字展^(注1)に、スマート安全帯ソリューションを出展します。藤井電気株式会社（本社：兵庫県加東市、代表取締役：藤井信孝、以下「藤井電気」）のブースで展示をおこないます。

緑十字展は「働く人の安心づくりフェア」in KOBEをテーマに、職場の安全衛生を普及・促進し、労働災害の防止、働く人の心身両面にわたって健康で快適な職場環境づくりに関する安全と健康の最新情報と技術をご紹介します、わが国最大の展示会です。また、全国の事業場の安全衛生関係者等が一堂に会する「全国産業安全衛生大会」と併催しており、事業場の労働災害防止活動に広く活用されています。

当日は、実際にスマート安全帯^(注2)を着用した展示員によるアラート実演、管理者向けダッシュボード画面などを体験していただけます。
是非ご来臨賜りますよう、お願い申し上げます。

緑十字展

- ・ 期間：2017年11月8日（水曜日）～11月10日（金曜日）
- ・ URL：<http://www.jisha.or.jp/ryokujujiten/index.html> 
- ・ 会場：[神戸国際展示場](#)（兵庫県神戸市中央区港島中町6丁目11-1） 

スマート安全帯ソリューション

従来、人の注意力に頼ってきた安全管理に対し、ICTによる作業現場の見える化を実現するとともに、墜落や転落による重篤な労働災害の未然防止、安全教育での活用等、新たな価値を提供します。

作業者が着用したスマート安全帯^(注2)の使用状況をクラウド上で収集・管理し、危険状態にある作業者へアラートを通知します。さらに、作業現場だけでなく遠隔地でも作業者の状態を把握することで安全管理をおこないます。

藤井電気と当社は、従来の安全帯にセンサを付けることで安全帯の状態を検知する技術に加え、検知した情報をスマートフォンに送信するスマート安全帯の開発を進めています。これらの技術ノウハウと、当社のICT技術を組み合わせることで、安全帯の使用状況をクラ

ウド上にアップロードし、安全情報の見える化サービスを実現化します。

なお、本サービスは、スマート安全帯ソリューションとして、2018年度の実用化を目指して開発中です。

用語説明

注1：緑十字展

中央労働災害防止協会(JISHA)が主催する全国産業安全衛生の展示会

注2：スマート安全帯

藤井電工が開発中のBluetooth Low Energy(BLE)モジュール・センサ付き安全帯

関連リンク

- [藤井電工、富士通九州システムズによる スマート安全帯ソリューションの開発について](#)

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通九州システムズ
エンジニアリングソリューション本部 デジタルシミュレーション部
☎ 電話: 092-260-6223

[ページの先頭へ](#) 

2017年10月19日
株式会社富士通九州システムズ



SpaceClaim 体験セミナー in 博多

～3次元モデル作成から解析まで より簡単に～

当社は、サイバネットシステム（株）と協賛し、解析モデル作成のための3次元ダイレクトモデラー「SpaceClaim」の体験セミナーを開催いたします。
SpaceClaimは、直感的な操作で形状作成・修正がおこなえます。他のCADからインポートしたデータも容易に修正し、解析モデルを作成することができます。また、短期間で操作習得でき、設計・解析業務の効率化をはかれます。
SpaceClaimと一体化された、構造・振動・伝熱・熱流体・疲労などの物理現象やそれらを組み合わせた連成問題を解析できる「ANSYS AIM」もご紹介いたします。
是非この機会にご参加いただき、今後のご参考にしていただければ幸いです。

SpaceClaim 体験セミナー in 博多

- 日時 2017年11月9日（木曜日）13:30～17:00
- 会場 東比恵ビジネスセンターII 6階小会議室（株式会社富士通九州システムズ）
 - URL：<https://www.fujitsu.com/jp/group/kyushu/about/facilities/hq/>

定員

- 10名（先着順）

対象

- コンセプト設計のためのダイレクトモデラーをご検討の方
- 各種CADデータを利用して解析モデル作成を行っている方
- 今後、シミュレーションに取り組みたい設計者の方
- 製品開発のプロセスを効率化するため、設計者のCAE展開を検討されている方
- 簡易的な構造、熱、流体、磁場、機構解析について興味のある方

申し込みサイト



- 本セミナーは、予約制になっております。参加を希望される場合は、以下より申込みください。
- URL： <http://www.cybernet.co.jp/spaceclaim/seminar-fukuoka.html>

関連リンク

- [SpaceClaim](#)

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通九州システムズ
エンジニアリングソリューション本部 HPCソリューション部
 電話: 092-260-6224
 E-mail: fjqs-cae-sales@cs.jp.fujitsu.com

[ページの先頭へ](#) 



2017年10月2日
株式会社富士通九州システムサービス

クレジット業界の国際的なセキュリティ基準「PCI-DSS」を取得

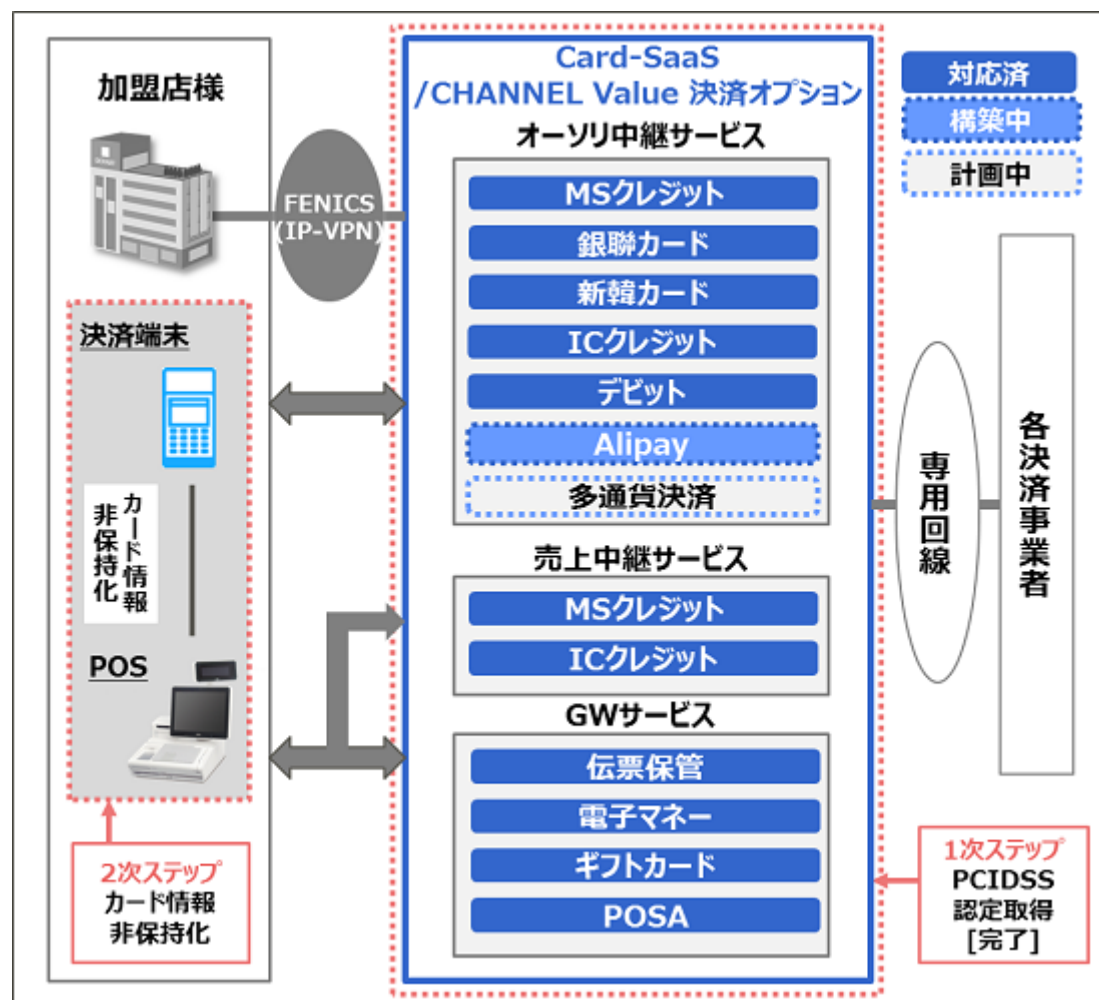
当社は、クレジット業界の国際的なセキュリティ基準「PCI-DSS」の認定を取得しました。

2012年3月から小売業界向けクレジット決済サービス「Card-SaaS/CHANNEL Value 決済オプション」を提供しておりますが、近年、決済業界では、2020年に向けたクレジットカード取引における政府のセキュリティ対策方針（2017年実行計画）が発表され、対面加盟店^(注1)にもセキュリティ強化が求められています。

当社の決済センターは「PCI-DSS」に準拠することによってご利用加盟店様のセキュリティ対応の負荷を軽減し、高度なセキュリティ運用による安心安全なサービスを提供いたします。

当社は、小売業界向けのクラウド型決済サービス「Card-SaaS/CHANNEL Value 決済オプション」を提供しており、お客様の要件に合わせたカスタマイズがおこなえる柔軟なソリューションサービスとして、ご支持をいただいております。

近年、決済業界では2020年に向けたクレジットカード取引における政府のセキュリティ対策方針（2017年実行計画）が発表され、決済センターでは、2018年3月までにクレジット業界の国際的なセキュリティ基準「PCI-DSS」の準拠、対面加盟店^(注1)は2020年3月末までにカード情報を非保持化するか、保持する場合はPCI-DSSに準拠することが求められています。当決済センターは、1次ステップとして2017年8月にPCI-DSSの認定を取得しました。さらに2次ステップとして富士通グループ内で現在開発中の決済端末と連携することで、加盟店様でのカード情報の非保持化を実現し、お客様のセキュリティ対応の負荷を軽減いたします。



製品名

Card-SaaS/CHANNEL Value 決済オプション

決済センターの特長

1. 小売企業向けの業務支援機能

小売業に精通している当社だからこそできるお客様の運用を意識した様々な業務支援機能を提供いたします。

- カード会社別(店舗別)の売上照会
- リアルタイムの取引照会 など

2. 各加盟店要件に合わせたカスタマイズが可能

お客様の要件に合わせてカスタマイズがおこなえる柔軟性の高いソリューションサービスを提供いたします。

3. 加盟店運用のセキュリティ対策ノウハウ

POSベンダが運用する決済センターだからこそできる加盟店運用を意識したセキュリティ対策の支援が可能です。

主な決済機能

- 中継サービス
クレジット、デビット、銀聯、新韓
- ゲートウェイサービス
伝票保管、電子マネー、ギフトカード、ハウス電子マネー、POSA

動作環境

- オーソリ中継サービス
当センター仕様に基づくTCP/IP接続
- 売上伝送サービス
HULFT8
- **WEB**帳票機能
 - Internet Explorer 11 まで
 - Adobe Acrobat Reader DC 2015.008.20082 まで

用語説明



注1 対面加盟店:
実店舗にて決済をおこなうクレジット加盟店

関連リンク

- 「Card-SaaS/CHANNEL Value 決済オプション」紹介サイト

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通九州システムズ
産業流通ソリューション本部 第一流通ソリューション部
 電話: 092-707-5640
 [お問い合わせフォームへ](#)

[ページの先頭へ](#) 

2017年9月29日
株式会社富士通九州システムサービス



マネージドセキュリティサービスを強化

～クラウド利用におけるセキュリティ統制に対応～

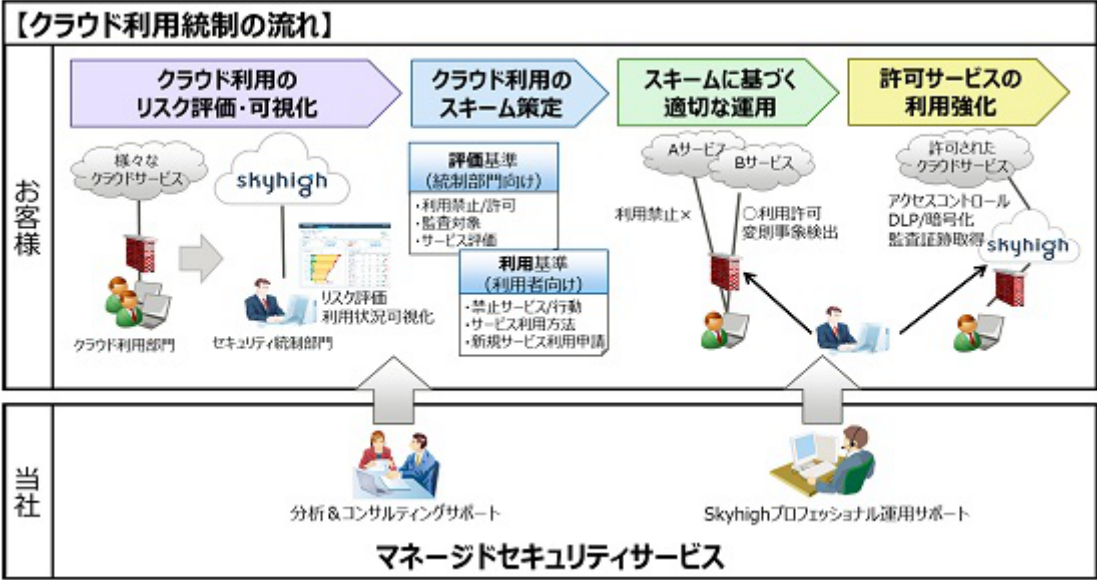
当社は、従来から提供しているマネージドセキュリティサービス^(注1)に、企業や組織のクラウド利用におけるセキュリティ統制を強力に支援する「クラウド利用統制サービス」を新たに追加します。

このサービスを提供するにあたり、CASB^(注2)分野の業界リーダーであり、世界で600社の導入実績をもつSkyhigh Networks社（本社：米国カリフォルニア州キャンベル、CEO: Rajiv Gupta、以下Skyhigh社）とクラウドセキュリティプラットフォーム「Skyhigh」の国内販売契約を締結しました。
これによりお客様の安心・安全なクラウド活用の促進やビジネスの発展に寄与します。

背景

クラウド利用が加速的に進む今、メール／ストレージ等のクラウド利用に関する管理が、企業統治における重要課題として認識されはじめています。しかし、クラウド利用がエンドユーザー部門判断に任せられ、どのようなサービスに対しどのような使い方をしているのか管理部門が把握できておらず、統制に課題を抱えている企業が数多くあります。

このような課題に対応するためには、クラウド利用の可視化、脅威防御、コンプライアンス、データセキュリティの対策を進めていくことが重要とされています。これらの対策はCASB^(注2)と呼ばれ、クラウド利用におけるセキュリティ対策として注目されています。
今後、Skyhigh社のサービスに当社の経験豊富な専門技術者による分析・運用サポートを組み合わせたマネージドセキュリティサービスを提供します。



サービス概要

本サービスは、クラウド利用状況を可視化することにより、リスク評価や利用基準の統一をはかり、管理・統制を支援します。さらにクラウド上のデータに対するアクセス制限やDLP(注3)、不審な行動の検出などにより安全性の強化をはかることができます。

また、本サービスはゲートウェイ型ソリューションで、端末等へのエージェント導入の必要がなく、お客様の既存環境へ容易に導入できます。

Skyhigh社CEO Rajiv Gupta氏のエンドースメント

日本全体でクラウドサービスの利用が増えています。このため、日本のITチームは企業データのセキュリティを危惧しています。当社のCASBプラットフォームにより、あらゆるクラウドへのあらゆるデバイスからのエンタープライズデータとユーザーアクティビティの特定、制御、保護が可能となります。今回、(株)富士通九州システムサービスと協力して、日本企業に対して、クラウド活用をより迅速に、よりセキュアにする支援ができることを光栄に思います。

販売時期

2017年10月中旬予定

販売目標

国内において今後3年間で、5億円の販売を計画。

用語説明

注1 マネージドセキュリティサービス:

セキュリティ技術者による運用代行サービスで、24時間365日、セキュリティ製品が出力するイベントの監視・分析をおこなう。

注2 **CASB**:

ガートナーが2012年に提唱したCloud Access Security Brokerの略。複数のクラウドサービスに対して、セキュリティポリシーの適用やクラウドアクセスログ分析、アクセスコントロールを実現する仕組み。

注3 **DLP**:



Data Loss Preventionの略で、情報漏洩防止をさす。

関連リンク

- [「クラウド利用監視サービス」紹介サイト](#)

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通九州システムズ
セキュリティ&ソーシングソリューション本部 セキュリティソリューション部
 電話: 03-6424-9928
 [お問い合わせフォームへ](#)

[ページの先頭へ](#) 

2017年9月27日
株式会社富士通九州システムズ



ADME Database バージョン48を発売開始

当社は、2017年10月1日(日曜日) よりADME Database バージョン48を発売いたします。

医薬品開発のスピードアップが望まれる昨今、医薬品候補化合物の発見から、臨床に至るまで長期間を必要とする現状があります。このようななかで、医薬品開発において重要となる、薬物代謝に関する文献が数多く発表されており、その文献から目的とする情報を収集するために多大な手間と時間がかかっています。ADME Databaseは非臨床の薬物代謝を中心にデータを収載しており、Webブラウザからキーワードや化学構造を入力することで、効率的に目的とする情報を収集することができます。

今回は、約160件の文献から約1,500件の非臨床薬物代謝データ^(注1)と、約180件の臨床薬物相互作用データを追加しました。

ADME Databaseは、クロアチアのレンディック博士^(注2)が文献から収集したヒトの薬物動態関連たんぱく質・薬物の情報^(注3)を中心としたデータベースです。主に製薬企業における新薬開発、および大学教育の分野でご利用いただいています。

ADME Database バージョン48

- 製品名

ADME Database バージョン48

- 特長

ヒトの薬物代謝酵素に特化したデータベース：

ヒトの主要な薬物代謝酵素（チトクロームP450）を中心に、約 125,100 件の試験管内実験のデータを収載しています。

キーワードや構造による検索：

検索は、キーワード選択のみで行う方法と、複雑な条件を入力して行う方法とがあります。薬物とその代謝物に対して、部分構造や類似構造を検索することも可能です。

臨床薬物相互作用検索：

ADME Databaseに収載された臨床薬物相互作用データをキーワードや構造で検索することが可能です。

- 発売日

2017年10月1日（日曜日）

- 価格
企業／国公立研究機関向け(同時アクセス数 10)
 - ・全データベースパックA (注4)：1,620,000円／年（税込）
 - ・全データベースパックB (注5)：1,944,000円／年（税込）教育機関向け
 - ・全データベースパックA (注4)：
研究室ライセンス(同時アクセス数 1)：270,000円／年（税込）
サイトライセンス(同時アクセス数 50)：810,000円／年（税込）
- 販売目標
1年間に30契約を目標とします。

用語説明

注1 非臨床薬物代謝データ:

試験管内実験の薬物代謝酵素に関する情報です。

注2 レンディック博士:

Dr. Slobodan Rendicは、薬物動態分野の著名な研究者です。

注3 薬物動態関連たんぱく質・薬物の情報:

投与された薬物が作用発現部位に到達する過程における、吸収、分布、代謝、排泄などに関連するたんぱく質情報です。

注4 全データベースパックA:


薬物代謝酵素＋トランスポーター＋キネティックデータベース

注5 全データベースパックB:

全データベースパックA＋臨床薬物相互作用データベース

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

富士通株式会社
ソーシャルデザイン事業本部 デジタルラボ事業部
 [お電話・メールでのお問合せ（富士通サイトへ）](#)

[ページの先頭へ](#) 



2017年9月21日
株式会社富士通九州システムズ



CBI学会へ毒性予測ソフトを出展

当社は、10月3日（火曜日）から5日（木曜日）にかけて開催されるCBI学会^(注1)2017年大会においてポスター発表と毒性予測システムの出展をします。本年のCBI学会は、「データ駆動型研究が拓く創薬」を年会テーマとして開催されます。当社ポスター発表ではCYP1A2^(注2)の代謝部位予測プログラムの開発について紹介します。

ブースでは薬の毒性・薬物動態予測をおこなう「ADMEWORKSシリーズ」、薬物併用時の薬物相互作用を予測する「DDI Simulator」のほか、薬物動態関連たんぱく質・薬物の相互作用情報を文献から収載した「ADME Database」を出展します。

プレスリリースを見て事前にご連絡いただいた方には、個別相談会も実施しております。

是非、当社ブースまでご来臨賜りますよう、お願い申し上げます。


CBI学会2017年大会

- 期間：2017年10月3日（火曜日）～10月5日（木曜日）
- URL：<http://cbi-society.org/taikai/taikai17/> 

当社出展期間

- 10月3日（火曜日）10:00～18:30
- 10月4日（水曜日）10:00～19:00
- 10月5日（木曜日）10:00～15:00

会場

- タワーホール船堀 1階 展示ホール ブース番号19
〒134-0091 東京都江戸川区船堀4-1-1
- URL：<http://www.towerhall.jp/> 

ポスター発表

- Poster No. : P4-04

Development of a pharmacokinetics prediction system using multiscale integrated modeling: 4. Development of a program for predicting the sites of metabolism by CYP1A2 using a two dimensional template.

- ポスター発表の詳細は以下URLをご参照ください。

http://cbi-society.org/taikai/taikai17/CBI2017_poster.html 

当社出展ソリューション

1. 毒性/薬物動態インシリコ予測システム「ADMEWORKSシリーズ」

「ADMEWORKSシリーズ」は、化学物質や薬物などの安全性と体内における変化を、コンピュータ上で評価するためのシステムです。製薬企業における新薬開発にだけ用いられるのではなく、動物実験代替法への関心が高まっていることもあり、化学メーカーや化粧品メーカーでもご利用いただいております。

2. PhysChem/ADME/Tox予測・評価ソフト「ACD/Percepta」

「ACD/Percepta」は、各種物性、薬物のADME(吸収、分布、代謝、排泄)、および毒性をコンピュータ上で評価するソフトウェアです。吸収に関する物性、分布容積、たんぱく結合、代謝部位、血中濃度推移等のADME特性、急性毒性、遺伝毒性などを、化合物の構造から得られる情報をもとに予測します。

3. 薬物体内動態シミュレーションソフト「DDI Simulator」

「DDI Simulator」は、薬物の併用投与時に薬効・副作用発現の変動を引き起こしうる薬物相互作用の程度を、体内動態パラメーターの情報に基づき、基質薬物の挙動について生理学的モデルを用いたシミュレーションで予測するソフトウェアです。

4. 薬物代謝酵素P450/トランスポータに関するデータベース「ADME Database」

「ADME Database」は、クロアチアのレンディック博士 (注3) が、文献から収集したヒトの薬物動態関連たんぱく質・薬物の情報 (注4) データベースです。薬物の吸収、分布、代謝、排泄に関わるチトクロームP450 (注5)、その他の薬物代謝酵素と薬物、トランスポータ (注6) 情報を収載しています。

用語説明

注1 CBI学会:

化学 (Chemistry) 、生物学 (Biology) 、情報計算学 (Informatics) という3つの学問分野に関わる先端的な研究開発の基盤構築をめざす非営利の学術任意団体です。

注2 CYP1A2:

チトクロームP450 1A2の略称で、生体異物の代謝に関与する酵素の一つです。

注3 レンディック博士:

レンディック博士は、薬物動態分野の著名な研究者です。


注4 薬物動態関連たんぱく質・薬物の情報:
投与された薬物が作用発現部位に到達する過程における、吸収、分布、代謝、排泄などに関連するたんぱく質情報です。

注5 チトクロームP450:
薬物を体外に排泄されやすい形に代謝する酵素です。

注6 トランスポータ:
トランスポータ薬物を輸送するたんぱく質です。

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

富士通株式会社
ソーシャルデザイン事業本部 デジタルラボ事業部
 [お電話・メールでのお問合せ（富士通サイトへ）](#)

[ページの先頭へ](#) 



2017年9月19日
株式会社富士通九州システムサービス

No Maps Trade Show2017に「スマホdeコーチ」を出展

当社は、2017年10月7日（土曜日）から10月15日（日曜日）にかけて開催されるNo Maps Trade Show 2017にスポーツスクール事業者様向けコミュニケーションツール「スマホdeコーチ」を出展します。

No Maps Trade Show 2017は「先端テクノロジーや新しいアイデアを軸にしたビジネスコンテンツ」が凝縮された展示で、新しい技術、新しいサービス、新しいアイデアで、道なき道を切り拓く人々が交わる、No Mapsのコンセプトを体現します。

当社ブースでは、実際にスマートフォンを使ってスクールの様子やコーチからのアドバイス 動画の視聴、アンケート回答など「スマホdeコーチ」のさまざまなメニューを体験していただけます。

是非、当社ブースまでご来臨賜りますよう、お願い申し上げます。

No Maps Trade Show 2017

- 期間：2017年10月7日（土曜日）～10月15日（日曜日）
- URL：<https://no-maps.jp/event/367>

当社出展期間

- 10月11日（水曜日）11:00～20:00
- 10月12日（木曜日）11:00～20:00

会場

- 札幌駅前通地下歩行空間会場（札幌市中央区大通）

当社出展ソリューション

- スポーツスクール事業者様向けコミュニケーションツール「スマホdeコーチ」
「スマホdeコーチ」はスマートフォンを使ってスクール、コーチとスクール生間のコミュニケーション向上とスクール生の育成強化を狙いとしたサービスであり、スポー


ツスクール事業者様におけるスクール生の満足度向上、スクール運営の効率化、コーチ、スクール生の技術力向上等の課題解決を支援します。

関連リンク

- [スマホdeコーチ](#)

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通九州システムズ
セキュリティ&ソーシングソリューション本部 セキュアード運用センター
 電話: 097-534-9413

[ページの先頭へ](#) 

プレスリリース

PRESS RELEASE

当社へのお問い合わせ

2017年9月8日

株式会社富士通九州システムズ



日本TDM学会へ薬物相互作用予測ソフトを出展

当社は、9月23日（土曜日）から24日（日曜日）にかけて開催される第34回日本TDM学会・学術大会に薬物相互作用予測ソフトウェアを出展します。


今年の日本TDM学会では、「TDMが支えるチーム医療の未来」を大会テーマに掲げ、さらなるTDM^(注1)の発展に繋がることを期待して、講演・シンポジウム・ワークショップ等がおこなわれます。

当社ブースでは、薬物治療の最適化技術の一つとして薬物併用時の薬物相互作用を予測する「DDI Simulator®」を出展いたします。その他、薬物代謝酵素・トランスポーター・薬物の相互作用情報を文献から収載した「ADME Database」も出展いたします。

プレスリリースを見て事前にご連絡いただいた方には、個別相談会も実施しております。

是非、当社ブースまでご来臨賜りますよう、お願い申し上げます。


第34回日本TDM学会・学術大会

- 期間：2017年9月23日（土曜日）～9月24日（日曜日）
- URL：<http://convention.jtbcom.co.jp/tdm34/> 

当社出展期間

- 9月23日（土曜日） 9:00～17:00
- 9月24日（日曜日） 9:00～14:30

会場

- 国立京都国際会館 アネックスホール
〒606-0001 京都市左京区宝ヶ池
- URL：<http://www.icckyo.or.jp/> 

当社出展ソリューション


1. 薬物体内動態シミュレーションソフト「**DDI Simulator**」
「DDI Simulator」は、薬物の併用投与時に薬効・副作用発現の変動を引き起こしうる薬物相互作用の程度を、体内動態パラメーターの情報に基づき、基質薬物の挙動について生理学的モデルを用いて予測するソフトウェアです。薬物相互作用の影響を考慮した投与スケジュールの最適化にもご利用いただけます。
2. 薬物代謝酵素**P450**/トランスポーターに関するデータベース「**ADME Database**」
「ADME Database」は、クロアチアのレンディック博士（[注2](#)）が、文献から収集したヒトの薬物動態関連たんぱく質・薬物の情報（[注3](#)）データベースです。薬物の吸収、分布、代謝、排泄に関わるチトクロームP450（[注4](#)）、その他の薬物代謝酵素と薬物、トランスポーター（[注5](#)）情報を収載しています。
3. 毒性/薬物動態インシリコ予測システム「**ADMEWORKS**シリーズ」
「ADMEWORKSシリーズ」は、化学物質や薬物などの安全性と体内における変化を、コンピュータ上で評価するためのシステムです。製薬企業における新薬開発だけでなく、動物実験代替法への関心が高まっていることもあり、化学メーカーや化粧品メーカーでもご利用いただいております。

用語説明

- 注1 **TDM:**
Therapeutic Drug Monitoringの略で、治療効果や副作用に関する様々な因子をモニタリングしながらそれぞれの患者に個別化した薬物投与をおこなうことです。
- 注2 **レンディック博士:**
レンディック博士は、薬物動態分野の著名な研究者です。
- 注3 **薬物動態関連たんぱく質・薬物の情報:**
投与された薬物が作用発現部位に到達する過程における、吸収、分布、代謝、排泄などに関連するたんぱく質情報です。
- 注4 **チトクロームP450:**
薬物を体外に排泄されやすい形に代謝する酵素です。
- 注5 **トランスポーター:**
トランスポーター薬物を輸送するたんぱく質です。

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

富士通株式会社
ソーシャルデザイン事業本部 デジタルラボ事業部
 [お電話・メールでのお問合せ（富士通サイトへ）](#)

2017年9月7日

株式会社富士通九州システムサービス
富士通クラウドテクノロジーズ株式会社

富士通九州システムサービスと富士通クラウドテクノロジーズ、サンフランシスコで開催される「J-POPサミット2017」に共同出展

～イノベーションパビリオンにてサービス・製品のプロトタイプを展示～

株式会社富士通九州システムサービス（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長：松井和男）と富士通クラウドテクノロジーズ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：愛川 義政）は、米国サンフランシスコで現地時間9月9日（土曜日）～9月10日（日曜日）に開催される日本のポップカルチャーの祭典「J-POPサミット 2017」に共同で出展し、サービス・製品のプロトタイプを展示します。

「J-POPサミット」は、米国で最大級を誇る日本のポップカルチャーの祭典です。音楽、IT・テクノロジー、ファッション、映画、トラベル、フード&酒、アニメ、アートなど、日本の最新トレンドとコンテンツを全米に向けて紹介しています。毎年、日本の文化に関心を持つ多くの方が訪れ、今回も約2万人の来場者を予定しています。今回、富士通九州システムサービスと富士通クラウドテクノロジーズは、IT・テクノロジーをテーマとする「イノベーションパビリオン」にて、サービス・製品のプロトタイプの実演・デモンストレーション展示を行います。多様な背景や関心を持ったサンフランシスコのアーリーアダプター層^(注1)に向けて新しいコンセプトを提示し、得たフィードバックを、富士通九州システムサービスはプロトタイプの商品化に、富士通クラウドテクノロジーズはデジタルIoT分野における新たなプロダクトの企画・開発に生かしていきたいと考えています。


展示内容

- 「**Pictone**（ピクトーン）」（株式会社富士通九州システムサービス）
漫画に声を吹き込み、効果音やBGMをあてて、出来上がった作品を読んで聴いて楽しむことができるサービス。漫画や声などのコンテンツはプロ・アマチュアにかかわらず誰でも投稿でき、読み手は投稿されたコンテンツを自由に組み合わせて楽しむことができる。読み手が投稿者やコンテンツに対して評価をフィードバックできる機能（開発中）を備えた、オープンでソーシャルなプラットフォームを目指している。
- 導電性繊維Tシャツ「**- A - C - T -**（アクト）ぼくらの、いいね！が見える服」^(注2)（富士通クラウドテクノロジーズ株式会社）

抱き合う、肩を組む、ハイタッチするなどのアクションによって光るスマートコミュニケーションウェア。複数人のコミュニケーション行動をトリガーに、服の中に搭載した電子回路が接触し発光する。触れた部位によって光り方が変化し、ライブや音楽イベント、フェスなどでの周囲との触れ合いを加速させ、場を盛り上げる。

「J-POPサミット 2017」

2009年夏に米国サンフランシスコにて始まった、日本のポップカルチャーの祭典。音楽・IT/テクノロジー・ファッション・映画・トラベル・フード&酒・アニメ・アートなど、日本の最新トレンドとコンテンツを全米・世界へ紹介している。

- 開催日
2017年9月9日 ～ 9月10日（現地時間）
- 会場
米国サンフランシスコ フォートメイソンセンター
- URL
<http://www.j-pop.com/2017/> 

用語説明

注1 アーリーアダプター：

イノベーター理論における顧客層の一つで、新しく登場した商品やサービス、技術などを、比較的早い段階で購入・採用する人々のこと。

注2 導電性繊維Tシャツ「-A-C-T-ぼくらの、いいね！が見える服」：


ファッションテックデザイナーOlga 率いるファッションメゾンEtw.Vonneguet（エトヴァス・ボネゲ）が開発したスマートコミュニケーションウェア。富士通クラウドテクノロジーズがメンターおよび製作協力として関わっている。

関連リンク

- [富士通クラウドテクノロジーズ株式会社](#) [会社概要](#) 

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

株式会社 富士通九州システムズ
社会ソリューション本部 第四社会基盤ソリューション部
 電話: 03-6424-9769

2017年8月29日

株式会社富士通九州システムサービス



生産管理不要！新たな食品製造業向け原価管理ソリューションを発売開始

～「容易な運用」で実際原価計算をおこない「利益改善」をサポート～

当社は、食品製造業向け原価管理ソリューション「QsConnect原価」を開発し、2017年9月から販売を開始します。

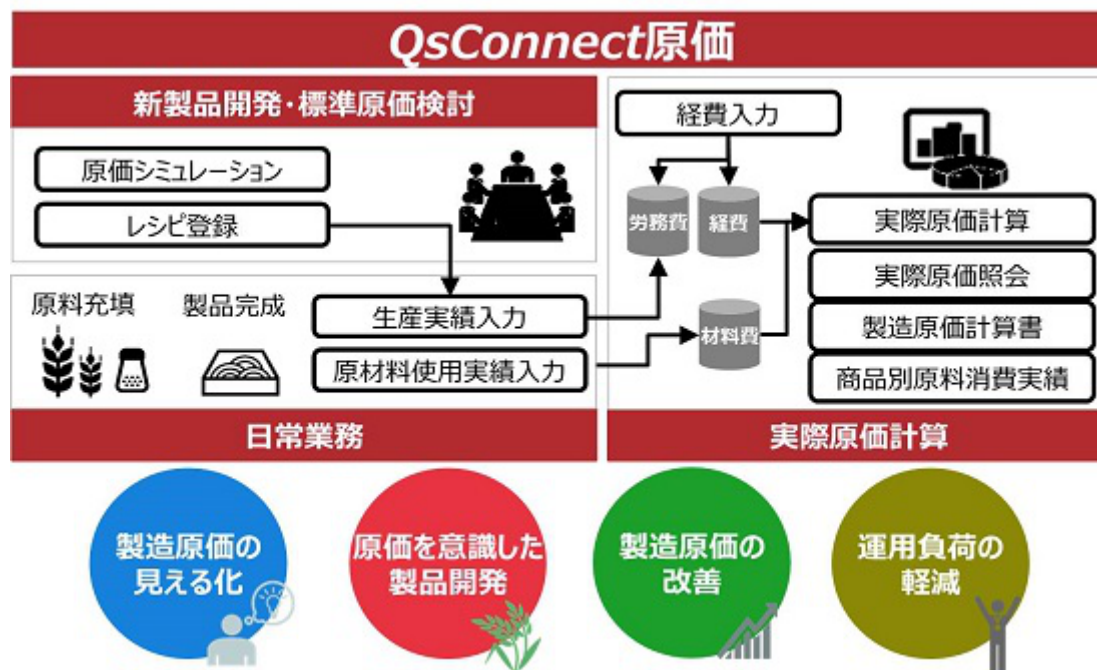
従来、実際原価計算は生産管理システムにより工程別の出来高と担当別の作業日報の入力が必要であり、運用負荷が高く、原価計算が正確にできない等の課題がありました。

そこで、日毎の生産・消費実績と作業時間をまとめて入力するだけで、実際原価計算ができる原価管理ソリューションを開発しました。また、レシピ登録で標準原価も管理可能です。

中堅の食品製造業においては、生産管理システムを含めた導入が困難であり、販売管理システムの範囲において標準原価に対しての粗利計算が中心となっていました。そのため、標準原価通り生産できていなければ、どの製品がどれだけ利益を生んでいるか把握できない状況でした。

また、食品製造業は工程が多岐にわたり、かつ、リードタイムが短い製品がほとんどであるため、生産管理システムを導入しても運用が煩雑でした。

当社は、生産管理システムを導入していなくても容易な運用で標準原価計算と実際原価計算が可能となる新たな原価ソリューション製品を開発しました。



本製品の特長

- 原価を意識した製品開発が可能**
 原価シミュレーション機能により、標準原価を参照しながらレシピ登録が可能になるため、利益を生むための新製品開発や既存製品の利益改善が容易に実施できます。
- 1日のトータル実績を入力するだけの簡単運用**
 日毎の生産・消費実績および作業時間を入力するだけで、材料費の積算をおこないません。労務費・経費等の費用は、実際原価計算処理において製品毎にシステムで自動的に配賦します。
- 工場毎、単品毎の原価見える化**
 標準原価または実際原価計算と販売価格の差異により利益の見える化を図ります。また標準原価と実際原価の対比により、ロス等の原因に対して早急な対応を検討することができます。

動作環境

- サーバ**
 - Windows Server 2012 R2 (Standard)
 - Windows Server 2012 (Standard)
 - SQL Server 2014 (Standard, Business Intelligence, Enterprise)
 - SQL Server 2012 (Standard, Business Intelligence, Enterprise)
- クライアント**
 - Windows 10, Windows 8.1, Windows 7
 - Excel 2016, 2013, 2010

Intel® Core i3-2120 2コア/3.30GHz以上推奨



- 2GB以上推奨

関連リンク

- [「食品製造業様向け 原価管理ソリューション QsConnect原価」紹介サイト](#)

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通九州システムズ
産業流通ソリューション本部 第三流通ソリューション部
 電話: 092-707-5639
 [お問い合わせフォームへ](#)

[ページの先頭へ](#) 

2017年8月28日

株式会社富士通九州システムサービス



「Internet of toilet®」を販売開始

～トイレの混雑を緩和します～

当社は、2017年10月よりトイレの混雑緩和・看守りサービス「Internet of toilet®」の販売を開始いたします。

ホワイトカラーの職場では、一定の時間帯にトイレの利用が集中するため、従業員は、しばしば各階の空きトイレを探し歩く必要が生じます。また、トイレ内で急病を発症した場合、密室であるために発見が遅れることがあります。

本製品は、各階のトイレの空き状況を、自席のパソコンや廊下の表示灯で確認することができます。さらに、緊急ボタンによる通報機能により、急病人を早期発見する仕組みを提供します。また、集められたトイレの利用状況データは、数十におよぶBI機能によって可視化、分析できます。

当社では、2016年5月より本社オフィスにおける実証実験を開始し、NPO法人日本トイレ研究所のアドバイスのもと、さまざまな知見を本製品に組み込み、製品化いたしました。

製品名

- Internet of toilet®

主な機能

1. 混雑緩和機能

トイレの空き状況を、自席のパソコンやスマートフォン、廊下の表示灯で確認できます。

（プライバシーを考慮し、管理部門、男性、女性それぞれで異なるインターフェースを提供）

2. 看守り機能

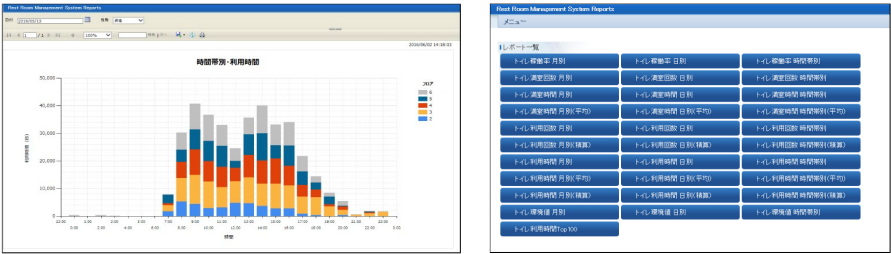
トイレの長時間利用や個室に設置された緊急通報ボタンを押下することで、パトランプが点灯して管理部門へ異常を通知します。



3. 利用状況の可視化/分析

装置から送信されるデータは、ニフティクラウドにビッグデータとして蓄積されます。

このデータを活用して、トイレの利用状況を様々な角度から分析できます。トイレ利用回数や利用時間を可視化することで、フロア（部門）ごとの特性や、深夜残業の有無など、従業員の活動はもとより、心の健康やストレスのバロメータを推し測る一助とすることができます。



販売開始

- 2017年10月

当社は、これまで培ってきた様々な業種・業務ノウハウを、インテグレーションコンセプト「FUJITSU Knowledge Integration」に基づいたサービスとして提供していきます。

なお、「FUJITSU Knowledge Integration」は、インテグレーションサービスにおいて富士通のブランドプロミスである「shaping tomorrow with you」を具体化するコンセプトです。

関連リンク

- Internet of toilet® トイレ混雑緩和・看守りサービス

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通九州システムズ
未来社会ソリューション本部 デジタルサービス開発部
☎ 電話: 092-260-6212



2017年8月24日
株式会社富士通九州システムサービス

住民健康管理システム TIARA V6 を販売開始

～年々多様化する自治体の保健サービスを支援～

当社は、「FUJITSU 自治体ソリューション 住民健康管理システム TIARA V6」の販売を開始いたします。

当製品は「FUJITSU 自治体ソリューション 住民健康管理システム TIARA V5」の後継製品で、WEBに対応いたしました。従来製品のようにクライアントに実行環境をインストールする必要がないため、保守性が向上しています。

また、従来製品の機能・操作性を継承しており、住民の健診結果（妊産婦、乳幼児、予防接種、がん検診、特定健診など）を登録/管理、健診対象者や未受診者、要フォロー者等、中核市・政令市で必要な全業務に対応しています。

自治体の保健サービスは年々多様化し、現場の保健師の忙しさは増すばかりです。当製品にて、従来以上に、保健師の方の業務効率化・簡素化を実現します。

当製品は、自治体の保健業務における全業務、全機能を標準で装備しています。また、番号制度対応も装備しており、今後の「子育てワンストップサービス^(注1)」にも容易に対応が実現できます。

注1 子育てワンストップサービス:

子育て関連の申請などをオンラインで手続きできる行政サービス

製品の特長

1. 効率化 - Efficiency -

- 当社独自のOCR機能により、データ登録にかかるお客様の負担を軽減できます。
- 国報告を含め必要な報告書はワンタッチで出力し、事務の効率化ができます。
- 大量データを短時間で登録、手入力の比率を大幅に縮減できます。

2. 柔軟性 - Flexibility -

- プログラムサポートサービスで法改正にも随時対応、安心してご利用いただけます。

す。

- クイック統計、汎用統計機能を使ってどなたでも簡単に統計・分析ができます。
- 汎用データ出力を使って、お客様ご自身で一覧表(宛名印刷)が作成できます。

3. 安全性 - Security -

- 高いセキュリティレベルで個人情報を保護できます。
- システムへのアクセス状況を常に監視することで安全性を高めます。
- データ表示・出力は利用者・項目単位に制御することでデータ漏洩を防止できます。
- 健診票などのイメージ画像もデータベースで保護、必要なとき閲覧ができます。

4. 多様性 - Diversity -

- 健康増進や介護予防・国保など全セクションで全データが集中管理されています。
- 本庁や支所・各保健センターなどで遠隔地からもストレスなくご利用できます。
- 特定健診・保健指導(直営型保健指導含む)でも充実した機能でサポートいたします。
- 保健指導の計画、的確・確実なフォローを支援します。

5. 環境対応 - Ecology -



- 出力帳票は電子帳票として保存ができ、ペーパレス化に貢献します。
- ハードウェアについては地球環境に配慮しスーパーグリーン製品を使用しています。

販売時期

- 2017年8月下旬

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

富士通株式会社
第二行政ソリューション事業本部 事業戦略統括部 特定ソリューションデリバリー部
(熊本システムラボラトリ)
 電話: 096-287-2152
 E-mail: contact-tiara@cs.jp.fujitsu.com

[富士通ホームへ >>](#)

2017年8月22日

株式会社富士通九州システムサービス



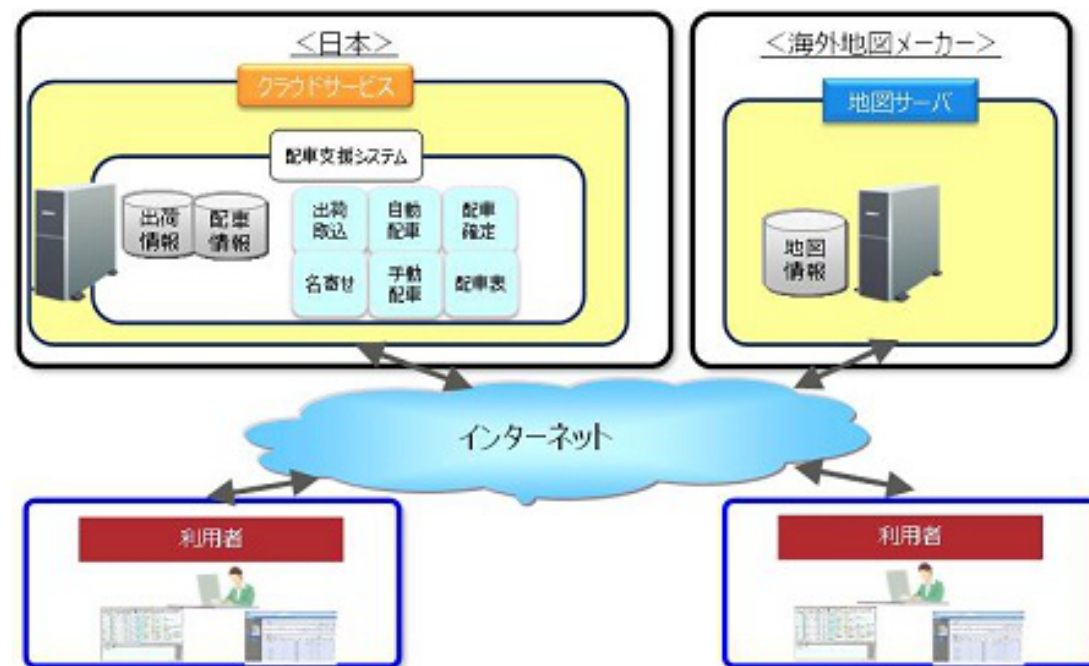
物流業務を革新する海外向け配車支援SaaSサービスの提供

～配車業務効率化とコスト削減を支援～

当社は、国内で既に販売している配車支援システム「Logifit TM-配車」をベースとしたSaaSサービスの提供を、2017年7月よりベトナムにて開始しました。自動的な最適配送ルート立案や、配送コスト（運賃）の自動計算などにより、業務効率化とコスト削減を支援します。ベトナム市場を主たる対象とし、サービスを展開いたします。

背景

- 成長市場として注目されるベトナムに進出する日本企業が増加しています。しかし、物流に関しては現地法人に一任しており、積載率や配送ルートに不透明な部分が多いという課題があります。また、ベトナムの物流業者は、配車計画や物流に関するデータ管理など、すべてを手作業で対応しています。そのため、膨大な出荷量を少ない車両で効率的に運ぶための計画作成や、積載率や配送ルートの把握による配車計画の改善、コスト削減・物流品質向上へのニーズが高まっております。これらのニーズを踏まえ、操作性・視認性に優れた顧客評価の高い「Logifit TM-配車」をベースとしたSaaSサービスの提供を開始いたしました。これにより、お客様の業務改革と市場拡大を推進いたします。




販売価格、および提供時期

- サービス名称
Dispatch Planning System（配車支援システム）
- 販売価格（税別）
オープン価格
- 提供時期
2017年7月より
- 販売目標
今後2年間で、50ユーザへの販売を計画。

本製品の特長


1. 使いやすい画面デザイン
直感的に扱える画面デザインです。例えば、配車に必要な情報をチップ形式で表示し、詳細情報はバルーンで確認できます。また、色を活用した視認性・操作性の高い画面デザインで、どなたでも直感的にストレスなく配車業務をおこなうことができます。
2. 業務改善ポイントの見える化
オーダー情報、配車時の諸条件のシステム化により、手作業の運用では見えなかった「積載率」「実車率」「走行時間」「納品予定時間」「配送コスト」等の業務改善ポイントが見える化され、物流改善に繋げることができます。また、条件違反時は即時にアラートが通知され、法令順守、納品時間順守を徹底できます。
3. 精度の高い地図データ
ベトナムにおいても、高い地図データ精度（緯度経度、走行距離、走行時間）を保持し、実際の配送時間に近い配車計画の立案を実現します。

関連リンク

- [ロジティクスソリューション紹介サイト](#)
- 「Logifit TM-配車」紹介サイト （富士通サイト）

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通九州システムズ
産業流通ソリューション本部 物流輸送ソリューション部
 092-707-5642

[ページの先頭へ](#) 



2017年8月22日
株式会社富士通九州システムサービス

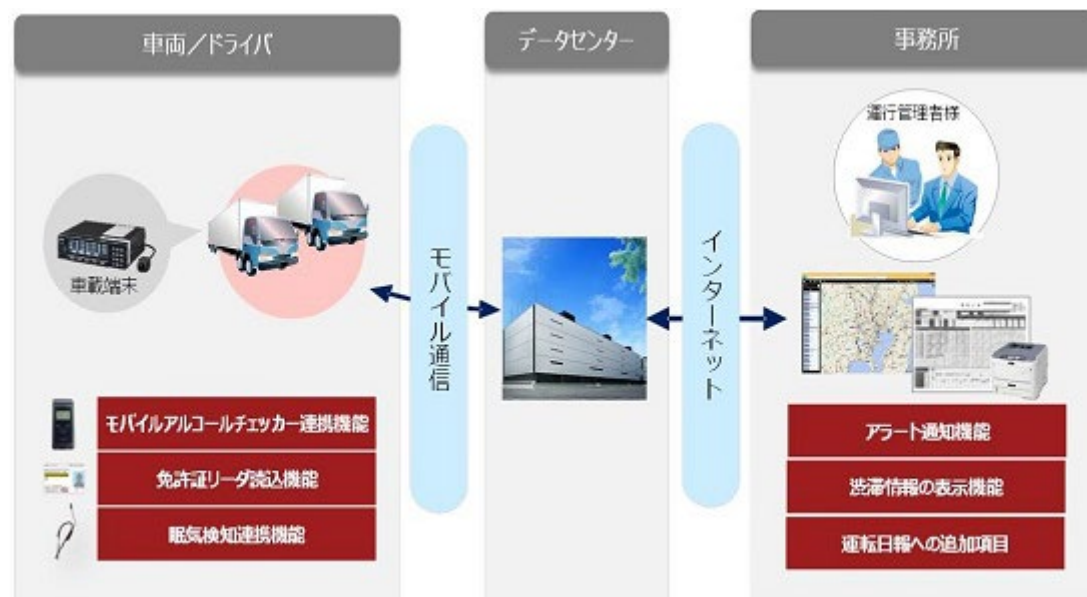
「Logifit TM-NexTR（デジタコ版）」の標準機能拡張

～アルコールチェッカーや眠気検知機能と連携～

当社は、このたび、輸配送業務を革新するロジスティクスソリューション「Logifit TM-NexTR（ロジフィット・ティーエム・ネクストラ）デジタコ版」の機能を拡張しました。モバイルアルコールチェッカーや、免許証リーダ、眠気検知などと連携する追加機能で、お客様の 安全運行を支援します。

背景

- 近年、労働人口の減少・高齢化、個人配送ビジネスの拡大、スマートフォンの普及やビッグデータ活用などの環境変化を背景に、生活者ニーズに対応するためサプライチェーンモデルが変化しています。物流コストの削減や輸送品質向上を実現しつつ、そのような変化にいち早く対応していくためにも、輸配送業務の改善が必要となっています。一方で、トラックやバスの長時間運転や飲酒運転による相次ぐ事故が社会問題になっています。このような背景から、「モバイルアルコールチェッカー連携機能」などの機能を追加しました。「Logifit TM-NexTR（デジタコ版）」は、更なる安全運行を支援し、マネジメント強化を推進します。



主な機能拡張

1. モバイルアルコールチェッカー

安全運行のため、車載端末でアルコールチェックができます。測定結果および測定時のドライブレコーダ動画を送信し、事務所側で確認することができます。

2. 免許証リーダ

車載端末に運転免許証をかざすことで、乗務員を特定でき、乗務員コード入力を簡素化します。また、免許証不携帯のチェックにも活用できます。

3. 眠気検知

車載端末とウェアラブルセンサ「FEELythm（フィーリズム）」を接続することで、運転手の眠気を検知します。さらに、車載端末から事務所側へメールでアラート通知することができます。

4. 異常／違反検知

一定間隔で、車両側の異常／違反を監視し、発生時に指定のメールアドレスに通知することで、早急な対応がはかれます。

5. 渋滞情報の表示

地図上に渋滞／混雑／規制の情報を表示できるようになりました。また、事務所にて緊急の車両手配や迂回ルートの指示などが容易におこなえ、作業効率化がはかれます。

6. 運転日報へ追加項目

運転評価項目である『波状運転指数』を日報に表示できるようになりました。日々、波状運転指数を意識することで、更なる安全運転、エコ運転が向上できます。

販売価格、および提供時期

- 製品名

Logifit TM-NexTR 基本サービス（デジタコ版）

- 販売価格（税別）

3,850円／月額／台

- 提供時期

8月22日

・本製品は、富士通株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：田中 達也、以下 富士通）より提供します。

・今回の標準機能拡張は、「Logifit TM-NexTR（デジタコ版）」の標準機能として提供します。よって、商品体系、価格に変更はありません。

・車載端末は、富士通製「DTS-D1D」シリーズになります。


関連リンク

- [ロジティクスソリューション紹介サイト](#)

- [「Logifit TM-NexTR」紹介サイト](#) （富士通サイト）

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通九州システムズ
産業流通ソリューション本部 物流輸送ソリューション部
 092-707-5642

[ページの先頭へ](#) 



2017年8月22日

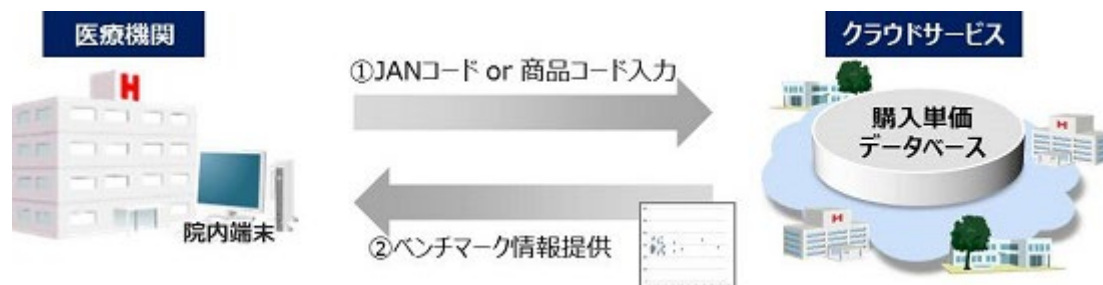
株式会社富士通九州システムサービス

医療材料単価ベンチマークサービスの販売を開始

～購入価格の改善・適正化による医療材料費削減を支援～

当社は、「医療材料単価ベンチマークサービス」の販売を開始しました。当サービスは、クラウド上に蓄積された約2,500の病院の購入単価と自院の購入単価を簡単に比較できます。これまで医療材料の購入価格は、金額交渉のための情報が少なく地域の卸業者に依存し、改善が難しいとされてきました。このサービスを利用することで、他院の購入価格を把握でき、自院の購入単価が適正価格かどうかを判断できます。また、メーカー別シェアや商品価格推移をグラフで確認でき、商品の選定や切り替えにも活用できます。「医療材料単価ベンチマークサービス」を新たに病院物流ソリューションのラインナップに加え、医療材料費の改善・適正化を支援し、病院の経営改善に貢献するソリューションを継続して提供します。

当社は、ヘルスケアソリューションの1つとして、お客様に病院内における医薬品・医療材料などの在庫管理や購買管理をおこなう病院物流管理システム(HOPE PDSide)を提供しています。現在、医療業界では病院の経営改善が大きな課題で、材料費の削減が重要となっています。当社は、「医療材料単価ベンチマークサービス」の販売を開始し、病院物流管理システム(HOPE PDSide)の物流管理に加え、医療材料の購入から購入実績の分析までを支援する病院物流ソリューションへ拡大を図ります。



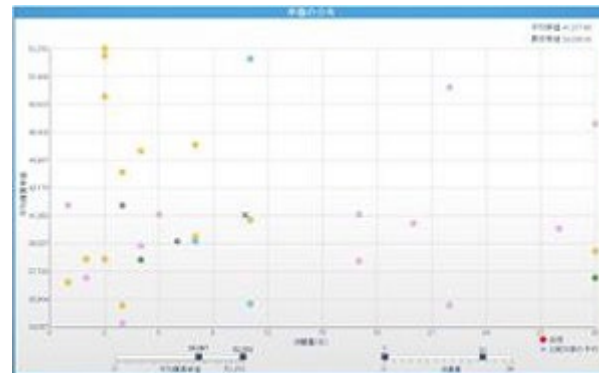
製品体系

- 単価ベンチマークサービス 基本パック: 商品数30品目
- 単価ベンチマークサービス 追加パック: 商品数無制限

特徴

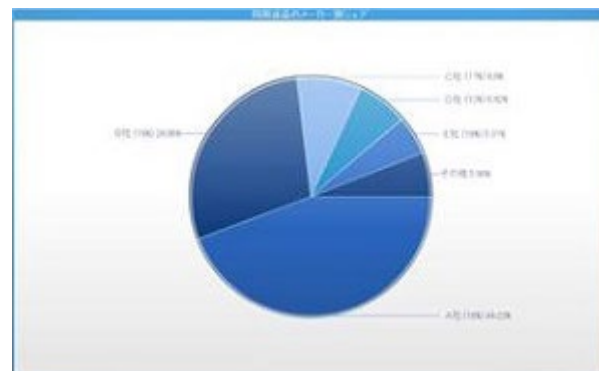
1. 市場単価と比較

院内の購入量と購入価格をもとに、市場価格と比較することで、購入価格の適正度が把握できます。これにより、購入価格の削減目標が明確になります。



2. メーカー別シェア表示

同じ用途の医療材料を販売する上位5社のメーカーシェア率と平均値引き率を把握できます。これにより、商品の選定／切り替えの検討が可能です。



3. 時系列推移

商品の平均価格、最安価格を時系列に確認でき、市場価格の動向を把握できます。



関連リンク

- [病院物流管理システム「HOPE/PDSide」](#) 

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告な

しに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

富士通株式会社
第二ヘルスケアソリューション事業本部 第三ソリューション事業部 第三ソリューション開発部
病院物流担当
☎ 電話: 092-707-5648

[ページの先頭へ](#) 

プレスリリース

PRESS RELEASE

当社へのお問い合わせ



2017年8月21日
株式会社富士通九州システムズ

公共施設予約管理システム「e-Pares」の機能を拡充して発売

当社は、自治体様向け公共施設予約管理システム「e-Pares（イーパレス）」の機能を拡充して発売いたします。今回の機能拡充により管理者の操作性の向上ならびに作業負荷軽減が期待できます。「e-Pares」は共同利用も含め、2017年7月現在全国65自治体でご利用いただいております。今後1年間に17自治体への販売を見込んでいます。

製品名

- e-Pares（イーパレス） V01L90

新機能

- 全11項目（追加機能4項目、機能改善7項目）の機能拡充を実施しております。特に実績入力機能の提供により、日々の作業が大幅に削減されます。従来は、予約明細を1件ずつ処理しておりましたが、利用日範囲を指定して「人数」「許可書」等を一括処理できるようになります。

職員システム管理者

実績入力

人数、許可書等を一括処理します。

42件中1～10件表示 前へ < 1 2 3 4 5 > 次へ

実績入力 もど

選	予約番号	部	施設	利用日	時刻	予約状態	入金状態	請求日	入金日	利用者	人数	利用申請書	利用許可書
<input type="checkbox"/>	2008000097	中央公民館	ブレイルーム	2017/08/20(月)	07:00-23:00	承認済	入金済	2017年8月21日	2017年8月20日	テスト	0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	2008000100	中央公民館	和室A	2017/08/20(月)	17:00-21:00	仮予約	請求前	2017年8月26日	2017年8月26日	テスト	0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	2008000101	中央公民館	和室B	2017/08/20(月)	17:00-21:00	仮予約	請求前	2017年8月26日	2017年8月26日	テスト	0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

- また、施設マスタの追加作業が容易になりました。テニスコートなど面数の多い施設を登録するときは、1コートのマスタを作成するだけで、たとえば10コート分の施設をまとめて複写作成します。



特長

1. 管理者による操作性の向上

職員のマスタメンテナンス作業における時間とコストが大幅に削減されます。また、S E レスが可能になるため、投資費用を最小限に抑えることができ、運用費用も削減します。

2. 利用者による視認性、操作性の向上

利用者は、施設の空き状況の見やすさや予約の操作性が向上し、ストレスなくシステムをご利用いただけます。

動作環境

・（管理者）

ブラウザ：Internet Explorer バージョン11（IE11）以降推奨

アプリケーション：Microsoft Excel（Office 2010以降推奨）

・（利用者）

ブラウザ：IE11、Edge、FireFox、Opera、Safari4、Google Chrome等

※携帯、スマートフォンからもご利用いただけます。

提供時期

・ 2017年7月より提供開始

販売価格

・ 月額 150,000円～（税抜）

利用方法により柔軟な対応が可能です。

販売目標


・ 1年間に17自治体への販売を見込んでおります。

関連リンク

- [e-Pares（イーパレス）紹介サイト](#) 

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

富士通株式会社
第二行政ソリューション事業本部 事業戦略統括部
特定ソリューションデリバリー部（大分システムラボラトリ）
 電話: 097-534-9464

[ページの先頭へ](#) 

[プレスリリース](#)

PRESS RELEASE

[当社へのお問い合わせ](#)

2017年8月7日

株式会社富士通九州システムサービス




化学物質管理ミーティング2017にクラウド型の安全性データシート作成支援サービス「ezSDS」を出展

当社は、8月24日（木曜日）から25日（金曜日）にかけて開催される『化学物質管理ミーティング2017』に、日本ケミカルデータベース株式会社（JCDB）と共同開発した、クラウド型の安全性データシート作成支援サービス「ezSDS」を出展します。今回で第3回目を迎える『化学物質管理ミーティング』は、化学物質を適正に管理するためのツールやサービスを提供する事業者と化学物質管理で悩みを抱える事業者の双方を結びつける国内唯一の情報交流展であり、化学工業日報社の主催で開催されます。当日は「海外最新法規情報とJCDBの取り組み」をテーマに、JCDB社によるプレゼンテーションを予定しております。

是非、当社ブースまでご来臨賜りますよう、お願い申し上げます。

化学物質管理ミーティング2017

- ・ 日 時：8月24日（木曜日）～8月25日（金曜日）9:30～17:00
- ・ 会 場：パシフィコ横浜 ホールC （横浜市西区みなとみらい1-1-1）
- ・ URL：<http://www.cdsympo.com/cm2017/> 

プレゼンテーション(プレゼンター：JCDB)


- ・ 「海外最新法規情報とJCDBの取り組み」

関連リンク

- ・ [「ezSDS」紹介サイト](#)

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のもので、その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

[本件に関するお問い合わせ](#)

株式会社富士通九州システムズ
官公庁ソリューション本部 テクニカルサポートセンター
電話: 096-287-2122
 [お問い合わせフォームへ](#)

[ページの先頭へ](#) 

[プレスリリース](#)

PRESS RELEASE

[当社へのお問い合わせ](#)

2017年8月7日

株式会社富士通九州システムサービス




FUJITSU MEDICAL FAIR in 札幌2017へ病院業務パッケージを出展

当社は、8月31日（木曜日）に開催されるFUJITSU MEDICAL FAIR in札幌2017に病院業務パッケージソリューションを出展します。


当日は、「地域病院経営」をテーマに講演がおこなわれるほか、電子カルテシステムをはじめ、各業務を支援するシステムや医療サービスなどが展示されます。当社は、医療機関のペーパーレスを推進する「Medoc」、感染症対策チームの業務を支援する「HOPE LifeMark-HX感染管理支援ライブラリ」、院内の物流業務の効率化を支援する「HOPE PDSide」を出展します。

是非、当社ブースまでご来臨賜りますよう、お願い申し上げます。

FUJITSU MEDICAL FAIR in 札幌 2017

- 期間：8月31日（木曜日）13:00～18:00
- 主催：富士通株式会社 北海道支社 ヘルスケア営業部
- URL：<https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/5803> 

会場

- 札幌全日空ホテル
〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西1丁目2-9
- URL：<https://www.anacpsapporo.com/> 

当社出展ソリューション

1. 「Medoc」～医療機関向け文書管理システム～
院内に存在する紙文書を一括でスキャン／取り込みをおこなうことができます。取り込んだ文書はパソコンから自由に閲覧することができ、病院内のペーパーレスを推進します。
2. 「HOPE LifeMark-HX 感染管理支援ライブラリ」～感染症対策チームの業務効率化～
感染症検査結果の監視や抗菌薬の投与管理、ラウンド資料作成や各種サーベイランスを支援し、院内の感染症対策チーム(ICT)の負荷軽減と感染症の拡大防止に貢献しま

す。

3. 「HOPE PDSide 院内物流管理システム」 ～院内コストの低減を実現～
- 院内の人件費や医療材料費の改善・適正化を支援し、病院の経営改善に貢献します。

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のもので、その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

富士通株式会社
第二ヘルスケアソリューション事業本部 第三ソリューション事業部 第三ソリューション開発部
Medoc担当
☎ 電話: 092-707-5648

[ページの先頭へ](#) 

2017年7月28日
株式会社富士通九州システムズ



DDI Simulator®フィッティングツールを発売開始

～非線形最小二乗法による当てはめ計算により薬物動態パラメータを算出～

当社は、7月28日（金曜日）からDDI Simulator®フィッティングツールを発売いたします。

フィッティングツールは、DDI Simulator®の薬物相互作用^(注1)シミュレーションに必要な薬物動態パラメータを算出するオプション製品です。

これまで薬物動態パラメータを算出するにはフリーソフトやほかの有償ソフトが必要でしたが、これにより、薬物動態パラメータの算出から生理学的薬物速度論(PBPK)モデル^(注2)による薬物相互作用のシミュレーションまでの一連の操作を簡単におこなえるようになりました。

フィッティングツールでは非線形最小二乗法による当てはめ計算により薬物動態パラメータを算出しますので、薬学教育にもご利用いただけます。

製品名

- DDI Simulator®フィッティングツール

薬物相互作用予測ソフトウェア「DDI Simulator®」

- 「DDI Simulator®」は、薬物の併用投与時に薬効・副作用発現の変動を引き起こしうる薬物相互作用の程度を、薬物動態パラメータの情報に基づき、基質薬物の挙動について生理学的薬物速度論モデルを用いて予測するソフトウェアです。薬物相互作用の影響を考慮した投与スケジュールの最適化にもご利用いただけます。

新製品の機能

1. 残差法による初期値算出
残差法によりコンパートメントモデルに対するフィッティングで使用する初期値を計算します。
2. コンパートメントモデルに対するフィッティング
コンパートメントモデルに対するフィッティングを行います。

- 3. **PBPKモデルの初期値・固定値算出**
PBPKモデルに対するフィッティングのための初期値を計算します。
- 4. **PBPKモデルに対するフィッティング**
PBPKモデルに対するフィッティングを行います。
- 5. **パラメータデータファイルのエクスポート**
算出したパラメータをDDI Simulator®へ取り込み可能なファイル形式で出力します。


用語説明

注1 薬物相互作用:
血中に複数種類の薬物が存在することにより、薬物の作用が増強・減弱すること

注2 生理学的薬物速度論(PBPK)モデル:
薬物が、血液によって組織に運ばれて、組織に分布し、代謝・排泄する生体運命をそのまま記述しようとするモデル

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

富士通株式会社
ソーシャルデザイン事業本部 デジタルラボ事業部
 [お電話・メールでのお問合せ（富士通サイトへ）](#)

[ページの先頭へ](#) 



2017年7月10日
株式会社富士通九州システムサービス

国際モダンホスピタルショウ2017へ病院業務パッケージを出展


当社は、7月12日（水曜日）から7月14日（金曜日）にかけて開催される国際モダンホスピタルショウ2017に病院業務パッケージソリューションを出展します。

国際モダンホスピタルショウ2017では「健康・医療・福祉の未来をひらく～連携と地域包括ケアの充実を目指して～」をテーマに、病院をはじめ、保健・医療・福祉分野における質の向上、充実に役立つ機器、製品、システム、サービスなどが幅広く展示されます。

当社製品として、医療機関のペーパーレスを推進する「Medoc」、感染症対策チームの業務を支援する「HOPE LifeMark-HX感染管理支援ライブラリ」、院内の物流業務の効率化を支援する「HOPE PDSide」を出展します。

是非、当社ブースまでご来臨賜りますよう、お願い申し上げます。

国際モダンホスピタルショウ2017

- 主催：一般社団法人 日本病院会／一般社団法人 日本経営協会
- 期間：7月12日（水曜日）～7月14日（金曜日）
- URL：<http://noma-hs.jp/hs/2017/> 

当社出展期間

- 7月12日（水曜日）～7月14日（金曜日） 10:00～17:00

会場

- 東京ビッグサイト
〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1
- URL：<http://www.bigsight.jp/> 

当社出展ソリューション

1. 「Medoc」～医療機関向け文書管理システム～

院内に存在する紙文書を一括でスキャン／取り込みをおこなうことができます。
取り込んだ文書はパソコンから自由に閲覧でき、病院内のペーパーレスを推進するソリューションです。

- 2. 「HOPE LifeMark-HX 感染管理支援ライブラリ」～感染症対策チームの業務効率化～
感染症検査結果の監視や抗菌薬の投与管理、ラウンド資料作成や各種サーベイランスを支援し、院内の感染症対策チーム(ICT)の負荷軽減と感染症の拡大防止に貢献します。
- 3. 「HOPE PDSide 院内物流管理システム」～院内コストの低減を実現～
院内の人件費や医療材料費の改善・適正化を支援し、病院の経営改善に貢献するソリューションを提供します。

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

富士通株式会社
第二ヘルスケアソリューション事業本部 第三ソリューション事業部 第三ソリューション開発部
Medoc担当
☎ 電話: 092-707-5648

[ページの先頭へ](#) 

プレスリリース

PRESS RELEASE

当社へのお問い合わせ



2017年6月27日
富士通九州システムズ

（株）富士通九州システムズ 役員人事について

本日6月27日の第36回定時株主総会において、役員体制を下記のとおりといたしましたのでお知らせいたします。

つきましては、下記陣容をもちまして業務に精励いたす所存でございますので、何卒倍旧のご支援とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

記

取締役・監査役体制

代表取締役社長	松井 和男	
取締役	木脇 秀己	（富士通（株）執行役員常務グローバルサービスインテグレーション部門副部門長（インテグレーション担当））
取締役	砂田 敬之	（富士通（株）執行役員グローバルサービスインテグレーション部門社会インフラビジネスグループ官公庁システム事業本部長）
取締役	岡本 行雄	（富士通（株）西日本営業本部九州支社長）
取締役	矢野 伸二	
取締役	園田 武治	
取締役	愛川 美文	
監査役	常富 安彦	

なお 顧問 吉川 隆は 退任いたしました。

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通九州システムズ
総務人事本部 総務部
電話: 092-260-6200
 [お問い合わせフォームへ](#)

2017年6月27日
富士通九州システムサービス



(株) 富士通九州システムサービス 役員人事について

本日6月27日の第5回定時株主総会ならびに取締役会において、役員体制を下記のとおりいたしましたのでお知らせいたします。

つきましては、下記陣容をもちまして業務に精励いたす所存でございますので、何卒倍旧のご支援とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

記

取締役・監査役体制

代表取締役社長	松井 和男	
取締役	矢野 伸二	(株) 富士通九州システムズ 取締役執行役員常務
取締役	園田 武治	(株) 富士通九州システムズ 取締役執行役員常務
取締役	愛川 美文	(株) 富士通九州システムズ 取締役執行役員常務
取締役	鶴川 直秀	
監査役	常富 安彦	(株) 富士通九州システムズ 監査役

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通九州システムズ

総務人事本部 総務部

電話: 092-260-6200

 [お問い合わせフォームへ](#)

[ページの先頭へ](#)



2017年6月23日

株式会社富士通九州システムサービス

AIを活用した赤ちゃん便秘チェックの実証実験を開始

当社は、NPO法人日本トイレ研究所（所在地：東京都、代表：加藤篤）と協働で、赤ちゃんの便秘チェックに関する実証実験を実施します。本日開催された日本トイレ研究所主催の「Internet of Toilet フォーラム」にて実証実験の概要が発表されました。

背景

- NPO法人日本トイレ研究所は、「トイレ」を通して社会をより良い方向へ変えていくことをコンセプトに活動しているNPO団体です。当社はトイレのIoTを通して、社会に有用なソリューションを開発すべく、IT業界で初めて「NPO法人日本トイレ研究所」に加盟しました。「トイレ」に関する課題に対し、ITの観点から社会生活の改善に向けて、日々活動に取り組んでいます。

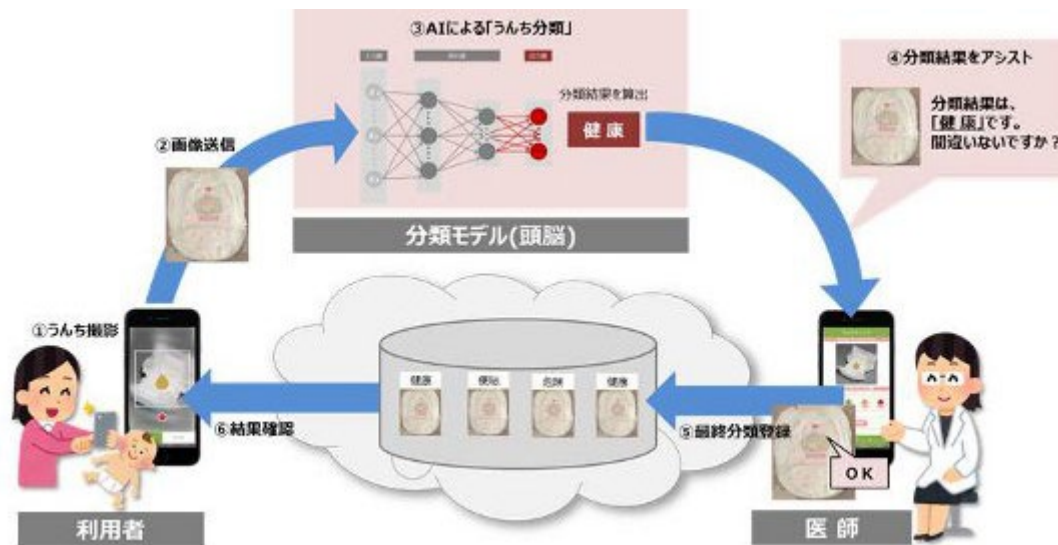
実証目的

- NPO法人日本トイレ研究所に寄せられた相談内容によると、0歳児に便秘を発症する赤ちゃんが多い傾向にあることがわかりました。排便に関する適切な情報が不十分なため、子供の便秘に気づかず、排便状態の悪化を見過ごしてしまっている可能性があります。そこで、ディープラーニング画像解析技術(AI)を用いて、赤ちゃんのうんちを保護者の代わりにチェックし、排便状態を見守り、赤ちゃんの健康をサポートすることを目指します。

実証実験の概要

- 当社は、NPO法人日本トイレ研究所との協働により「保護者とシステム」、「システムと医師」を繋ぐSNSシステムを構築します。
ファーストステップでは、保護者は、スマートフォンを利用して撮影した赤ちゃんの便の画像を、SNSシステムを通してニフティクラウドへ送信します。次に医師が便の画像データを確認し、便の健康状態を分類・登録、保護者は結果を確認します。
セカンドステップでは、ニフティクラウドに蓄積された便の画像データをもとにAIが便の状態の分類結果を医師に提案し、医師はそれをもとに分類を決定、保護者は結果を確認します。AIにより医師の負担は大幅に軽減されます。


赤ちゃん便秘チェック 活用イメージ



当社は、これまで培ってきた様々な業種・業務ノウハウを、インテグレーションコンセプト「FUJITSU Knowledge Integration」に基づいたサービスとして提供していきます。

なお、「FUJITSU Knowledge Integration」は、インテグレーションサービスにおいて富士通のブランドプロミスである「shaping tomorrow with you」を具体化するコンセプトです。


関連リンク

- 日本トイレ研究所について
[日本トイレ研究所](#) 
Internet of Toiletフォーラム概要
- FQSSのイノベーションの取り組みについて
[Pepper向けロボアプリ「Flex Gear for Microsoft PowerPoint」を販売](#)
[本社移転に関するお知らせ](#)

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通九州システムズ
未来社会ソリューション本部 デジタルサービス開発部
 電話: 092-260-6211

[ページの先頭へ](#) 

2017年6月23日
株式会社富士通九州システムズ



ADME Database バージョン47を発売開始

当社は、2017年7月1日(土曜日) よりADME Database バージョン47を発売いたします。

医薬品開発のスピードアップが望まれる昨今、医薬品候補化合物の発見から、臨床に至るまで長期間を必要とする現状があります。このようななかで、医薬品開発において重要となる、薬物代謝に関する文献が数多く発表されており、その文献から目的とする情報を収集するために多大な手間と時間がかかっています。ADME Databaseは非臨床の薬物代謝を中心にデータを収載しており、Webブラウザからキーワードや化学構造を入力することで、効率的に目的とする情報を収集することができます。

今回は、192件の文献から約1,300件の非臨床薬物代謝データ^(注1)と、約20件の臨床薬物相互作用データを追加しました。

ADME Databaseは、クロアチアのレンディック博士^(注2)が文献から収集したヒトの薬物動態関連たんぱく質・薬物の情報^(注3)を中心としたデータベースです。主に製薬企業における新薬開発、および大学教育の分野でご利用いただいています。

ADME Database バージョン47

- 製品名

ADME Database バージョン47

- 特長

ヒトの薬物代謝酵素に特化したデータベース：

ヒトの主要な薬物代謝酵素（チトクロームP450）を中心に、約 123,700 件の試験管内実験のデータを収載しています。

キーワードや構造による検索：

検索は、キーワード選択のみで行う方法と、複雑な条件を入力して行う方法とがあります。薬物とその代謝物に対して、部分構造や類似構造を検索することも可能です。

臨床薬物相互作用検索：

ADME Databaseに収載された臨床薬物相互作用データをキーワードや構造で検索することが可能です。

- 発売日

2017年7月1日（土曜日）

- 価格
企業／国公立研究機関向け(同時アクセス数 10)
 - ・全データベースパックA (注4)：1,620,000円／年（税込）
 - ・全データベースパックB (注5)：1,944,000円／年（税込）教育機関向け
 - ・全データベースパックA (注4)：
研究室ライセンス(同時アクセス数 1)：270,000円／年（税込）
サイトライセンス(同時アクセス数 50)：810,000円／年（税込）
- 販売目標
1年間に30契約を目標とします。

用語説明

注1 非臨床薬物代謝データ：
試験管内実験の薬物代謝酵素に関する情報です。

注2 レンディック博士：
Dr. Slobodan Rendicは、薬物動態分野の著名な研究者です。


注3 薬物動態関連たんぱく質・薬物の情報：
投与された薬物が作用発現部位に到達する過程における、吸収、分布、代謝、排泄などに関連するたんぱく質情報です。

注4 全データベースパックA：
薬物代謝酵素＋トランスポーター＋キネティックデータベース

注5 全データベースパックB：
全データベースパックA＋臨床薬物相互作用データベース

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

富士通株式会社
ソーシャルデザイン事業本部 デジタルラボ事業部
 [お電話・メールでのお問合せ（富士通サイトへ）](#)

[ページの先頭へ](#) 



2017年6月21日
株式会社富士通九州システムズ



設計者向けマルチフィジックス解析ソフトウェア「ANSYS AIM」の販売を開始

当社は、サイバネットシステム株式会社（本社：東京都、代表取締役 社長執行役員：田中 邦明）と販売代理店契約を締結し、設計者向けマルチフィジックス^(注1)解析ツール「ANSYS AIM (アンシス エイム)」の販売を開始します。

ANSYS AIMは、長年にわたり世界中の大手企業に導入されているCAE「ANSYS」のテクノロジーをベースに、統合された1つの操作環境を提供し、モデルの作成や幅広い物理現象のシミュレーションを実行、評価することができます。

構造解析、流体解析をはじめとした伝熱/電流/磁場/押出成型解析や、各解析機能を組み合わせた連成解析^(注2)（流体-構造連成解析、電流-伝熱-構造連成解析など）が可能になります。

また、3次元ダイレクトモデラーANSYS Space Claim Direct Modeler(SCDM)が組み込まれており、操作経験のない初心者の方でも、直感的に3次元モデルを作成することができます。

設計業務効率化に加え、従来、製品設計で考慮することが困難だった連成問題の評価と最適化を容易に行うことができます。

製品名

- ANASYS AIM

本製品の特長

1. 設計から解析、結果評価までを統合された1つの操作環境で実現
2. 世界実績No.1クラスのANSYSテクノロジーによる高品質な解析
3. 構造解析、流体解析をはじめとする豊富な解析機能、また各種解析を組み合わせた連成解析機能を搭載
4. 解析結果を最大限に活用するパラメトリックシミュレーション機能、最適化機能を搭載

販売開始

- 2017年6月下旬

ANASYS AIM製品ページ

- URL： <http://www.fujitsu.com/jp/kyushu/solutions/industry/manufacturing/plm/products/aim/>

用語説明

注1 マルチフィジックス:

複数の物理現象を統合的にシミュレートする計算機力学の一分野

注2 連成解析:

異なる二つの物理現象を、それぞれの相互作用を考慮して解析する解析手法

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通九州システムズ
エンジニアリングソリューション本部 HPCソリューション部
☎ 電話: 092-260-6224
✉ E-mail: fjqs-cae-sales@cs.jp.fujitsu.com

[ページの先頭へ](#) 

2017年6月12日
株式会社富士通九州システムズ



日本毒性学会へ毒性・薬物動態予測ソフトを出展

当社は、7月10日（月曜日）から7月12日（水曜日）にかけて開催される第44回日本毒性学会学術年会に毒性・薬物動態予測ソフトウェアを出展します。

本年の日本毒性学会学術年会では、「トランスボーダー 学問領域の枠を超えた毒性学」をテーマに、特別講演、シンポジウム、ワークショップ、ポスター発表などが開催されます。

当社ブースでは、化合物の毒性・薬物動態予測をおこなう「ADMEWORKS」シリーズ、薬物動態関連たんぱく質・薬物の相互作用情報を文献から収載した「ADME Database」、薬物併用時の相互作用を予測する「DDI Simulator®」を出展します。

プレスリリースを見て事前にご連絡いただいた方には、個別相談会も実施しております。

是非、当社ブースまでご来臨賜りますよう、お願い申し上げます。


第44回日本毒性学会学術年会

- ・ 期間：2017年7月10日（月曜日）～7月12日（水曜日）
- ・ URL：<http://jsot2017.jp/> 

当社出展期間

- ・ 7月10日（月曜日） 10:00～17:30
- ・ 7月11日（火曜日） 10:00～17:15
- ・ 7月12日（水曜日） 10:00～14:00

会場

- ・ パシフィコ横浜 会議センター 3F（301～304） 小間No.45
〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1
- ・ URL：<http://www.pacifico.co.jp/visitor/access/tabid/236/Default.aspx> 

当社出展ソリューション

1. 毒性/薬物動態インシリコ予測システム「ADMEWORKSシリーズ」

「ADMEWORKSシリーズ」は、化学物質や薬物などの安全性と体内における変化を、コンピュータ上で評価するためのシステムです。製薬企業における新薬開発にだけ用いられるのではなく、動物実験代替法への関心が高まっていることもあり、化学メーカーや化粧品メーカーでもご利用いただいております。

2. 薬物代謝酵素P450/トランスポータに関するデータベース「ADME Database」

「ADME Database」は、クロアチアのレンディック博士 [\(注1\)](#) が、文献から収集したヒトの薬物動態関連たんぱく質・薬物の情報 [\(注2\)](#) データベースです。薬物の吸収、分布、代謝、排泄に関わるチトクロームP450 [\(注3\)](#)、その他の薬物代謝酵素と薬物、トランスポータ [\(注4\)](#) 情報を収載しています。

3. 薬物相互作用予測ソフト「DDI Simulator」

「DDI Simulator」は、薬物の併用投与時に薬効・副作用発現の変動を引き起こしうる薬物相互作用の程度を、体内動態パラメーターの情報に基づき、基質薬物の挙動について生理学的モデルを用いたシミュレーションで予測するソフトウェアです。

4. PhysChem/ADME/Tox予測・評価ソフト「ACD/Percepta」

「ACD/Percepta」は、各種物性、薬物のADME(吸収、分布、代謝、排泄)、および毒性をコンピュータ上で評価するソフトウェアです。吸収に関する物性、分布容積、たんぱく結合、代謝部位、血中濃度推移等のADME特性、急性毒性、遺伝毒性などを、化合物の構造から得られる情報をもとに予測します。

用語説明

注1 レンディック博士:

レンディック博士は、薬物動態分野の著名な研究者です。

注2 薬物動態関連たんぱく質・薬物の情報:

投与された薬物が作用発現部位に到達する過程における、吸収、分布、代謝、排泄などに関連するたんぱく質情報です。

注3 チトクロームP450:

薬物を体外に排泄されやすい形に代謝する酵素です。


注4 トランスポータ:

トランスポータ薬物を輸送するたんぱく質です。

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

富士通株式会社
ソーシャルデザイン事業本部 デジタルラボ事業部
 [お電話・メールでのお問合せ（富士通サイトへ）](#)

[ページの先頭へ](#) 

[富士通ホームへ](#) 

プレスリリース

PRESS RELEASE

当社へのお問い合わせ

2017年6月12日
株式会社富士通九州システムズ



CAEパッケージソフトJupiter-Designer紹介セミナー2017

～経験・勘・度胸の世界からCAEを活用した製品設計へ～

当社は、このたび設計者向け構造解析ソフトウェア「Jupiter-Designer for iCAD」の活用事例を交えた新機能紹介セミナーを大阪・福岡・東京・名古屋の4ヶ所で開催いたします。実際の活用事例をお客様から発表いただきます。
是非この機会にご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

Jupiter-Designr紹介セミナー2017

- ・大 阪 7月13日（木） 13:30～17:05 AP大阪駅前梅田1丁目
- ・福 岡 7月20日（木） 13:30～17:05 北九州国際会議場
- ・東 京 7月27日（木） 13:30～17:05 AP東京丸の内
- ・名古屋 9月 1日（金） 13:30～17:05 JPタワー名古屋 ホール&カンファレンス

参加費

- ・ 無料

セミナー内容

- ・ 13:30～13:35 開会のご挨拶（テクノスター様）
- ・ 13:35～14:15 本当に使える解析ソフトはここが違う（テクノスター様）
- ・ 14:15～14:50 Jupiter-Designerの各解析機能の紹介（テクノスター様）
- ・ 14:50～15:30 Jupiter-Designerによる、業界別ユーザ解析事例のご紹介（富士通九州システムズ）
- ・ 15:30～15:45 休憩
- ・ 16:20～17:00 設計者CAEの普及活動における重要課題と事例紹介（テクノスター様）
- ・ 17:00～17:05 開会のご挨拶（テクノスター様）

セミナーの詳細は以下をご参照ください。

URL：http://www.e-technostar.com/support/seminar_jpt_designer_2017/

参加お申込みフォーム



- 株式会社テクノスター様サイトからお申込みください。
- URL：http://www.e-technostar.com/support/seminar_jpt_designer_2017/form_regist/

関連リンク

- [Jupiter-Designer for iCAD](#)

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通九州システムズ
エンジニアリングソリューション本部 HPCソリューション部
 電話: 092-260-6224
 E-mail: fjqs-cae-sales@cs.jp.fujitsu.com

[ページの先頭へ](#) 

プレスリリース

PRESS RELEASE

当社へのお問い合わせ

2017年5月26日
株式会社富士通九州システムズ



「ポーランド日本書展2017」の開催について

当社は、海外子会社 FQSポーランドの本社所在地でおこなわれる日本書展示会と書のワークショップを支援いたします。
この展示会は、日本を代表する前衛書家である高橋里江（りこう）先生に師事する企業家たちが海外における日本文化の促進と相互交流を目的に開催するものです。
当社ならびにFQSポーランドもグローバル企業として国際貢献に寄与いたします。

ポーランド日本書展 2 0 1 7

1. 開催期間
6月1日（木）～8月31日（木）（3カ月間）
2. 開催場所
ポーランド共和国クラクフ市「日本美術技術博物館（Manggha）」
3. 主催
FQS Poland Sp.z.o.o.
4. 協力
里江書院
5. 後援・協賛
株式会社富士通九州システムズ 他
6. 日本書ワークショップ
5月31日（水）日本書ワークショップ
【対象】ヤギロニアン大学日本語科生，日本語学校生

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通九州システムズ

総務人事本部 総務部
電話: 092-260-6200
 [お問い合わせフォームへ](#)

[ページの先頭へ](#) 

[プレスリリース](#)

「働き方改革」の実現に向け、勤務制度を新設，拡充

[当社へのお問い合わせ](#)

～生産性の向上と多様な人材が活躍できる就業環境の整備～

2017年5月19日

当社は、設立時の主旨である「柔軟で多様な働き方」の実現に向けて、勤務制度を新設，拡充いたします。具体的には、自宅や外出先で勤務できる「テレワーク勤務制度」を新設し、始業，終業時間を柔軟に変更できる「フレックスタイム勤務制度」の拡充を実施いたします。

今後も生産性の向上と多様な人材が活躍できる就業環境の整備に努めてまいります。

1.テレワーク勤務制度の新設

- 背景
仕事と生活の両立や出張，トラブル対応時の効率的な働き方を実現するために新設するものです。
- 制度概要
一定の条件を満たせば、在宅での勤務を可能とします。また、サテライトオフィスやモバイルワークでの勤務については特に条件を設けず、適用を可能とします。
- 適用開始日
2017年5月21日

2.フレックスタイム勤務制度の拡充

- 背景
これまでは、業務繁忙時などに限定して適用しておりましたが、今般、業務の繁閑や個人の事情に応じた働き方に柔軟に対応するために、期間を限定しない適用に拡充するものです。
- 制度概要
原則、全社員に適用するものとし、勤務時間はコアタイム（9時～14時）とフレキシブルタイム（5時～9時，14時～22時）を設け、柔軟な勤務を可能とします。
- 適用開始日
2017年5月21日

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告な

しに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。


日付: 2017年5月19日

会社名: 株式会社富士通九州システムサービス

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通九州システムズ

総務人事本部 人事部

 電話: 092-260-6201

 [お問い合わせフォームへ](#)

[ページの先頭へ](#) 

プレスリリース

藤井電気、富士通九州システムズによる スマート安全帯ソリューションの開発について

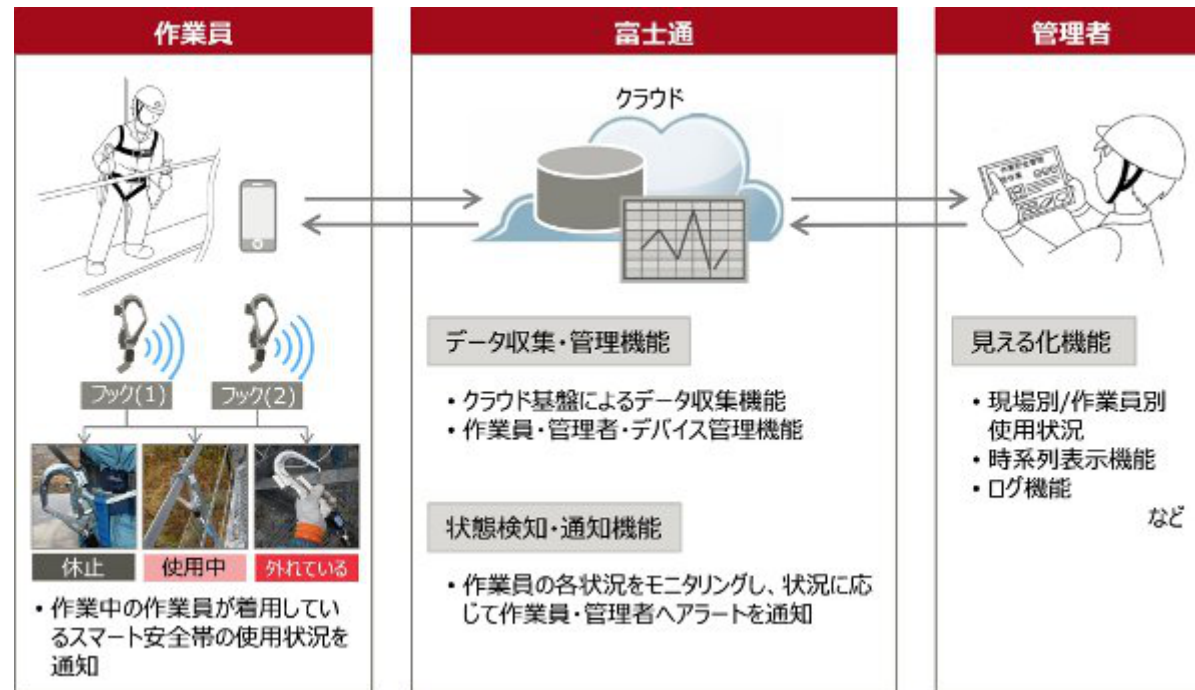
当社へのお問い合わせ



2017年5月11日

当社は、センサ付き安全帯を活用した新たな安全管理ソリューションについて、藤井電気株式会社（本社：兵庫県加東市、代表取締役：藤井信孝、以下「藤井電気」）と共同開発を行います。

藤井電気が持つ安全帯の使用状況検知技術と、当社が持つICT技術を組み合わせることで、安全帯使用状況の見える化、注意・危険状態のアラートによる作業者の安全意識向上、労働災害の未然防止を推進するソリューションの提供を目指します。



スマート安全帯ソリューションの概要

概要

藤井電気は、従来の安全帯にセンサを付けることで安全帯の状態を検知する技術に加え、検知した情報をスマートフォンに送信するセンサ付き安全帯(注1)の開発を当社と進めています。これらの技術ノウハウと、当社のICT技術を組み合わせることで、安全帯の使用状況をクラウド上にアップロードし、安全情報の見える化サービスを実現化します。なお本サービスは、スマート安全帯ソリューションとして、2017年度中の実用化を目指します。

スマート安全帯ソリューション

スマート安全帯ソリューションは、作業者が着用したセンサ付き安全帯(注1)の使用状況をクラウド上で収集・管理し、危険状態にある作業者へアラートを通知します。さらに、作業現場だけでなく遠隔地でも作業者の状態を把握することで安全管理を行います。

従来、人の注意力に頼ってきた安全管理に対し、ICTによる作業現場の見える化を実現するとともに、墜落や転落による重篤な労働災害の未然防止、安全教育での活用等、新たな価値を提供します。

当社は、これまで培ってきた様々な業種・業務ノウハウを、インテグレーションコンセプト「FUJITSU Knowledge Integration」に基づいたサービスとして提供していきます。なお、「FUJITSU Knowledge Integration」は、インテグレーションサービスにおいて富士通のブランドプロミスである「shaping tomorrow with you」を具体化するコンセプトです。

用語説明

注1：センサ付き安全帯

藤井電工が開発中のBluetooth Low Energy(BLE)モジュール・センサ付き安全帯「スマート安全帯」は（株）富士通九州システムズの商標です。

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

日付: 2017年5月11日
会社名: 株式会社富士通九州システムズ

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通九州システムズ
エンジニアリングソリューション本部 デジタルシミュレーション部
☎ 電話: 092-260-6223

[ページの先頭へ](#)

[プレスリリース](#)

日本薬物動態学会 第31回ワークショップ/第11回ショートコースへ 薬物相互作用予測ソフトを出展

2017年5月11日

当社は、5月17日（水曜日）から18日（木曜日）にかけて開催される日本薬物動態学会 第31回ワークショップと第11回ショートコースに薬物相互作用予測ソフトを出展します。

第31回ワークショップでは「The Phase I ～創薬の夢を臨床で実現するためのマイルストーン～」、第11回ショートコースでは「モデリング&シミュレーションの進歩とそれを支える解析ソフトの活用例」を主題として開催されます。

当社ブースでは、薬物併用時の薬物相互作用を予測する「DDI Simulator」や薬物動態関連たんぱく質・薬物の相互作用情報を文献から収載した「ADME Database」のほか、薬の毒性・薬物動態予測をおこなう「ADMEWORKSシリーズ」、を出展します。


プレスリリースを見て事前にご連絡いただけた方には、個別相談会も実施しております。

是非、当社ブースまでご来臨賜りますよう、お願い申し上げます。


当社へのお問い合わせ



日本薬物動態学会 第31回ワークショップ

- 期間：5月17日（水曜日）～5月18日（木曜日）
- URL：<http://www.jssx.org/workshop/2017/> 

日本薬物動態学会 第11回ショートコース

- 期間：5月17日（水曜日）
- URL：<http://www.jssx.org/workshop/2017/> 

当社出展期間

- 5月17日（水曜日） 15：00～18：35
- 5月18日（木曜日） 9：00～18：00

会場

- 学術総合センター 一橋講堂 展示小間No.4
〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2-1-2

当社出展ソリューション

1. 薬物相互作用予測ソフト「DDI Simulator」

「DDI Simulator」は、薬物の併用投与時に薬効・副作用発現の変動を引き起こしうる薬物相互作用の程度を、体内動態パラメーターの情報に基づき、基質薬物の挙動について生理学的モデルを用いたシミュレーションで予測するソフトウェアです。

2. 薬物代謝酵素P450/トランスポータに関するデータベース「ADME Database」

「ADME Database」は、クロアチアのレンディック博士(注1)が、文献から収集したヒトの薬物動態関連たんぱく質・薬物の情報(注2)データベースです。薬物の吸収、分布、代謝、排泄に関わるチトクロームP450(注3)、その他の薬物代謝酵素と薬物、トランスポータ(注4)情報を収載しています。

3. 毒性/薬物動態インシリコ予測システム「ADMEWORKSシリーズ」

「ADMEWORKSシリーズ」は、化学物質や薬物などの安全性と体内における変化を、コンピュータ上で評価するためのシステムです。製薬企業における新薬開発にだけ用いられるのではなく、動物実験代替法への関心が高まっていることもあり、化学メーカーや化粧品メーカーでもご利用いただいております。

4. PhysChem/ADME/Tox予測・評価ソフト「ACD/Percepta」

「ACD/Percepta」は、各種物性、薬物のADME(吸収、分布、代謝、排泄)、および毒性をコンピュータ上で評価するソフトウェアです。吸収に関する物性、分布容積、たんぱく結合、代謝部位、血中濃度推移等のADME特性、急性毒性、遺伝毒性などを、化合物の構造から得られる情報をもとに予測します。

用語説明

注1 レンディック博士:

レンディック博士は、薬物動態分野の著名な研究者です。

注2 薬物動態関連たんぱく質・薬物の情報:

投与された薬物が作用発現部位に到達する過程における、吸収、分布、代謝、排泄などに関連するたんぱく質情報です。

注3 チトクロームP450:

薬物を体外に排泄されやすい形に代謝する酵素です。

注4 トランスポータ:

トランスポータ薬物を輸送するたんぱく質です。


記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

日付: 2017年5月11日

会社名: 株式会社富士通九州システムズ

本件に関するお問い合わせ

富士通株式会社
ソーシャルデザイン事業本部 デジタルラボ事業部
 [お電話・メールでのお問合せ（富士通サイトへ）](#)

[ページの先頭へ](#) 

プレスリリース

地域コミュニティ防災減災アプリの開発開始

2017年4月13日

当社は、昨年10月、「防災減災アプリコンテスト」（主催：福岡市様、共催：内閣府様、公益財団法人日本財団様、ビッグデータ&オープンデータ・イニシアティブ九州様、I S I T様、福岡地域戦略推進協議会様）で「平時から利用される地域コミュニティ防災減災アプリケーション」を提案し、最優秀賞を獲得いたしました。その後、福岡市様と仕様検討を進め、本格開発を今年3月から開始いたしました。

従来、大規模災害発生時の混乱状況の中でやむをえず発生する車中泊や公園等の指定外避難所の状況を把握することは困難でした。本アプリを利用することにより、指定外避難所の状況が把握できるとともに、避難所に身を寄せる避難者の間で、支援情報や被災の状況など災害時に必要な情報の共有が可能となります。

本アプリケーションは、SNSにおけるユーザ間のつながりを決めるキーとして、個人的な知り合いという関係性だけでなく、現在のユーザの位置情報を活用します。それによって今いる地点・地域のPTA／自治会／地域イベント等の公の活動情報や近所であるからこそ知りたい情報を簡単に入手できるようになります。災害発生時は、平時と同じ使い勝手（インターフェース）で指定避難所、指定外避難所単位でのコミュニティ形成を支援します。

現在、様々な防災アプリケーションが存在しますが、多くはインストールしても災害が発生しないと利用することはありません。災害発生時、不慣れたインターフェースを操作することは不安感やストレスが増加します。平時から利用でき、かつ、そのインターフェースを災害時にも利用できるアプリケーションであれば誰でも利用できると考え、位置情報をキーとしたSNSサービスを企画いたしました。



図1:防災減災アプリコンテスト授賞式

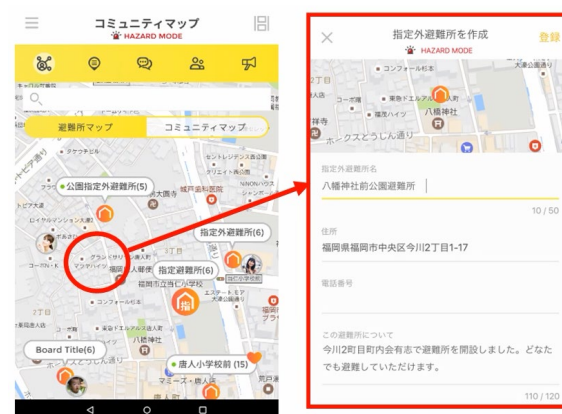


図2:指定外避難所を作成

アプリのコンセプト

- 平時から利用される地域コミュニティ防災アプリ

当社へのお問い合わせ



主な機能
<ul style="list-style-type: none">● 地点投稿 現在地に対して投稿をおこない、その投稿に周辺ユーザが反応し、コメントを残すことができます。● コミュニティ 地域ユーザとコミュニティを形成し、そのコミュニティの中で掲示板形式の対話や情報共有をおこなうことができます。● 災害モード切替え（注1） 災害発生時、該当地域が災害モードに切り替わります。周辺の避難所がコミュニティとなり、そのコミュニティ内で周辺ユーザと対話や情報共有することができます。● 指定外避難所形成 避難所に入れない、または帰宅することが困難な人向けに、指定外避難所コミュニティを形成することができます。支援情報や被災状況など災害時に必要な情報の共有が可能となります。● 自治体管理者機能 自治体担当者からは、地域のどこに指定外避難所があるのか確認ができます。また避難状況やニーズなどを直接対話して確認することができます。
提供開始時期
<ul style="list-style-type: none">● 2017年10月 試行版リリース● 2018年4月 正式版リリース予定
動作環境
<ul style="list-style-type: none">● Android版 OS:バージョン4.4以降● iOS版 OS:バージョン10以上（注2）● その他:インターネットが利用できる環境であること
注釈
<p>（注1）特許出願中</p> <p>（注2）正式版リリースまでに変更する可能性があります。</p>

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

日付: 2017年4月13日

会社名: 株式会社富士通九州システムサービス

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通九州システムズ
未来社会ソリューション本部 デジタルサービス開発部
担当: 中原、木下、黒田
☎ 電話: 092-260-6212

[ページの先頭へ](#) 

[プレスリリース](#)

（株）富士通研究所の省エネに貢献

[当社へのお問い合わせ](#)

～アナログメーターのデータ分析を通じて設備を最適化～

2017年4月5日

当社はこのたび、富士通研究所（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長 佐々木 繁）において、アナログメーター認識システム「FUJITSU Software Imagepower Analog Meter Recognizer（アナログメーター レコグナイザー。以下、Analog Meter Recognizer）」を使った社内実践を実施しました。

本プロジェクトでは、ビル管理システムが収集できない設備のメーターの値をカメラで撮影してデジタル化、そのデータ分析から設備のチューニングを行うことで、エネルギー消費量の削減を実現しました。

背景と課題

富士通グループのR&D（研究開発）の中核である富士通研究所。同研究所で主にハード系開発を担う厚木地区では、施設内の各設備のデータをビル管理システムに集約しています。しかし、導入から時間の経過した古い設備は、管理システムに取り込むことが難しいため、一部にデータを収集できていないメーターが存在していました。

そこで、人手による巡回チェックも併用していたものの、常時監視ではないことから、トラブルの原因究明などに必要なデータとしては十分ではありませんでした。

こうした中で、さらなる省エネや安定稼働を実現していくには、取り込めていないデータをいかに可視化するかが大きなテーマとなっていました。

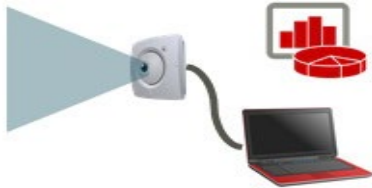
導入効果と今後の展開

2016年3月に、当社の「Analog Meter Recognizer」を用いた社内実践を、空調設備に使われる蒸気を利用した熱交換器を対象にテストを実施。効果を確認できたことから、電力消費の7割を占めるクリーンルームの空調機に対して省エネポテンシャル（可能量）の調査を実施しました。これにより、以下の効果がありました。

- ビル管理システムが管理できなかった設備の細かな動きの把握
- 必要以上に冷却した空気の再加熱など、無駄の発見
- 外調機、空調機、再加熱器の最適チューニング
- 省エネによる年間1,500万円以上のコスト削減
- 人手による巡回チェックでは把握できない障害予兆の発見
- 属人化や経験に頼らない設備の管理

富士通研究所では現在、「Analog Meter Recognizer」をスタンドアロンで使用しています。今後はそのデータをビル管理システムに取り込み、データ分析を通じて、新たな知見につなげていく計画です。また、施設管理を担う富士通ファシリティーズ・エンジニアリング（FFE）では、ほかの富士通グループの事業所における施設管理にも、「Analog Meter Recognizer」を展開していく計画を検討しています。

本製品の特長

An illustration showing a blue cone of light from a camera pointing at a white circular analog meter. A black cable connects the meter to a laptop. Above the laptop is a small icon of a bar chart and a red circular object.

画像認識技術で、円形のアナログメーター、7セグメント表示情報、LEDランプ点灯をカメラ映像から認識し、計測値をデジタル化。データを蓄積し、しきい値超過が検出されるとアラームをあげるシステムです。アナログメーターの検針を自動化することで、人手に頼る監視作業の負荷軽減を実現します。データはリアルタイムで蓄積されるため、異常値発生時の迅速な対応が可能です。

お客様の会社概要

社名	株式会社富士通研究所
代表取締役社長	佐々木 繁
設立	1968年
所在地	〒211-8588 神奈川県川崎市中原区上小田中4-1-1
資本金	50億円
従業員数	約1,200名

サービス提供会社概要

社名	株式会社富士通九州システムサービス
代表取締役社長	松井 和男
設立	2012年4月2日
所在地	〒812-0007福岡市博多区東比恵1-5-13 東比恵ビジネスセンターⅡ
資本金	1億円（株式会社富士通九州システムズ100%）

関連リンク

- [株式会社富士通研究所 導入事例](#)

- アナログメーター認識システム「FUJITSU Software Imagepower Analog Meter Recognizer」



記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

日付: 2017年4月5日

会社名: 株式会社富士通九州システムサービス

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通九州システムズ
未来社会ソリューション本部 デジタルサービス開発部
 電話: 097-534-9426
 [お問い合わせフォームへ](#)

[ページの先頭へ](#) 

プレスリリース

（株）富士通九州システムズ 役員人事について

当社へのお問い合わせ



2017年4月3日

当社は、4月1日付で役員体制を下記のとおりといたします。
つきましては、役員一同新たな陣容をもちまして業務に精励いたす所存でございますので、
何卒倍旧のご支援とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

記

取締役・監査役体制

代表取締役社長	松井 和男	
取締役	木脇 秀己	（富士通（株）執行役員常務グローバルサービスインテグレーション部門副部門長（インテグレーション担当））
取締役（新任）	砂田 敬之	（富士通（株）執行役員グローバルサービスインテグレーション部門社会インフラビジネスグループ官公庁システム事業本部長）
取締役（新任）	岡本 行雄	（富士通（株）西日本営業本部九州支社長）
取締役	矢野 伸二	
取締役	園田 武治	
取締役（新任）	愛川 美文	
監査役	常富 安彦	

なお、取締役 香川 進吾 山田 巖英は、退任いたしました。
また、取締役 愛川 義政は退任し、4月1日付で富士通クラウドテクノロジーズ（株）の代表取締役社長に就任いたしました。

執行役員体制

執行役員社長	松井 和男	
執行役員常務	矢野 伸二	エンジニアリングソリューション本部担当
執行役員常務	園田 武治	総務人事本部，事業戦略本部ならびに産業流通ソリューション本部担当
執行役員常務（昇任）	愛川 美文	未来社会問題ソリューション本部ならびに官公庁ソリューション本部担当
執行役員	小田 均	社会ソリューション本部担当

執行役員	本橋 敦彦	公共ソリューション本部担当
執行役員	鈴木 正司	品質保証本部担当
執行役員	大島 昭	セキュリティ&ソーシングソリューション本部担当
執行役員（新任）	淡浪 日出夫	ヘルスケアソリューション本部担当

なお、執行役員常務 愛川 義政は、退任いたしました。

日付: 2017年4月3日

会社名: 株式会社富士通九州システムズ

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通九州システムズ
総務人事本部 総務部
 電話: 092-260-6200
 [お問い合わせフォームへ](#)

[ページの先頭へ](#) 

（株）富士通九州システムサービス 役員人事について

2017年4月3日

当社は、4月1日付で役員体制を下記のとおりいたします。

つきましては、役員一同新たな陣容をもちまして業務に精励いたす所存でございますので、何卒倍旧のご支援とお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当社へのお問い合わせ



記

取締役・監査役体制

代表取締役社長	松井 和男	
取締役	矢野 伸二	(株) 富士通九州システムズ 取締役執行役員常務
取締役	園田 武治	(株) 富士通九州システムズ 取締役執行役員常務
取締役 (新任)	愛川 美文	(株) 富士通九州システムズ 取締役執行役員常務
取締役	鶴川 直秀	
監査役	常富 安彦	(株) 富士通九州システムズ 常勤監査役

なお、取締役 愛川 義政は退任し、4月1日付で富士通クラウドテクノロジーズ（株）の代表取締役社長に就任いたしました。

日付: 2017年4月3日

会社名: 株式会社富士通九州システムサービス

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通九州システムズ

総務人事本部 総務部

電話: 092-260-6200

 [お問い合わせフォームへ](#)

[ページの先頭へ](#) 

ADME Database バージョン46を発売開始

[当社へのお問い合わせ](#)

2017年3月28日

当社は、2017年4月1日(土曜日) よりADME Database バージョン46を発売いたします。

医薬品開発のスピードアップが望まれる昨今、医薬品候補化合物の発見から、臨床に至るまで長期間を必要とする現状があります。このようななかで、医薬品開発において重要となる、薬物代謝に関する文献が数多く発表されており、その文献から目的とする情報を収集するために多大な手間と時間がかかっています。ADME Databaseは非臨床の薬物代謝を中心にデータを収載しており、Webブラウザからキーワードや化学構造を入力することで、効率的に目的とする情報を収集することができます。

今回は、約260件の文献から約2,600件の非臨床薬物代謝データ(*1)と、約100件の臨床薬物相互作用データを追加しました。

ADME Databaseは、クロアチアのレンディック博士^(注2)が文献から収集したヒトの薬物動態関連たんぱく質・薬物の情報^(注3)を中心としたデータベースです。主に製薬企業における新薬開発、および大学教育の分野でご利用いただいています。

ADME Database バージョン46

- 製品名

ADME Database バージョン46

- 特長

ヒトの薬物代謝酵素に特化したデータベース：

ヒトの主要な薬物代謝酵素（チトクロームP450）を中心に、約 122,400 件の試験管内実験のデータを収載しています。

キーワードや構造による検索：

検索は、キーワード選択のみで行う方法と、複雑な条件を入力して行う方法とがあります。薬物とその代謝物に対して、部分構造や類似構造を検索することも可能です。

臨床薬物相互作用検索：

ADME Databaseに収載された臨床薬物相互作用データをキーワードや構造で検索することが可能です。

- 発売日

2017年4月1日（土曜日）

- 価格

企業／国公立研究機関向け(同時アクセス数 10)

- ・全データベースパックA ^(注4)：1,620,000円／年（税込）

- ・全データベースパックB (注5)：1,944,000円／年（税込）

教育機関向け

- ・全データベースパックA (注4)：

研究室ライセンス(同時アクセス数 1)：270,000円／年（税込）

サイトライセンス(同時アクセス数 50)：810,000円／年（税込）

- ・販売目標

1年間に30契約を目標とします。

用語説明

注1 非臨床薬物代謝データ：

試験管内実験の薬物代謝酵素に関する情報です。

注2 レンディック博士：

Dr. Slobodan Rendicは、薬物動態分野の著名な研究者です。

注3 薬物動態関連たんぱく質・薬物の情報：

投与された薬物が作用発現部位に到達する過程における、吸収、分布、代謝、排泄などに関連するたんぱく質情報です。

注4 全データベースパックA：

薬物代謝酵素＋トランスポーター＋キネティックデータベース

注5 全データベースパックB：

全データベースパックA＋臨床薬物相互作用データベース

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

日付: 2017年3月28日

会社名: 株式会社富士通九州システムズ

本件に関するお問い合わせ

富士通株式会社

ソーシャルデザイン事業本部 デジタルラボ事業部

 [お電話・メールでのお問合せ（富士通サイトへ）](#)

[ページの先頭へ](#) 

プレスリリース

スポーツスクール事業者様向けに「スマホdeコーチ」 SaaSの販売開始

～スマートフォンを活用し、コーチとスクール生間のコミュニケーション向上を実現～

2017年1月23日

当社は、2017年4月よりスポーツスクール事業者様向けに「スマホdeコーチ」 SaaSを販売いたします。

「スマホdeコーチ」はスクール、コーチとスクール生間のコミュニケーション向上とスクール生の育成強化を狙いとしたサービスであり、スポーツスクール事業者様における以下の課題解決を支援します。

- ・スクール生の満足度向上（現場での指導+ICT活用による付加価値）
- ・スクール運営の効率化（スクール生管理、コーチ管理）
- ・コーチ、スクール生の技術力向上

本サービスはファースト顧客として川崎フロンターレ様スクールを予定しており、2017年1月22日に開催された「2017川崎フロンターレ新体制発表会見in昭和音楽大学」で川崎フロンターレ様より「スマホdeコーチ」導入に関する発表がおこなわれています。

当社へのお問い合わせ



製品名

- ・ スマホdeコーチ（すまほ で こーち）

主な機能

- ・ コーチングメッセージ
お手本動画に音声、文字を付加して担当コーチからスクール生にコーチングメッセージが配信されます。スクール生にて自主練習や課題チェックをおこなうことができます。
- ・ スクール映像
担当コーチからスクールでの練習映像が配信されます。スクール生にてその日の練習風景を確認、振り返りをおこなうことができます。
- ・ スポーツ日記
笑う、泣くなど表情豊かな5つのアイコンでその日の練習を自己評価します。担当コーチはスクール生の日記をみてその日の状況が把握できます。
- ・ 出欠確認
出席、欠席、遅刻、早退の事前連絡がおこなえます。担当コーチがスクールで実施した出欠状況をメールにて受信することができます。

- ご家族でのポータル参照（サブアカウント登録）
主利用者の他に4つのサブアカウントを登録することができ、ご家族でスクール生のポータルが参照できるようになります。

販売開始

- 2017年4月1日（土曜日）

価格

- 個別見積


販売目標

- 1年間に10スポーツスクール事業者様との契約を目標とします。

記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。
プレスリリースに記載された製品の価格、仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。

日付: 2017年1月23日
会社名: 株式会社富士通九州システムサービス

本件に関するお問い合わせ

株式会社富士通九州システムズ
セキュリティ&ソーシングソリューション本部 セキュアード運用センター
 電話: 097-534-9413

[ページの先頭へ](#) 